DAIKIN

自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機

エコキュート

取扱説明書

パワフルシャワー型
給湯専用タイプ

機種名（システム名）

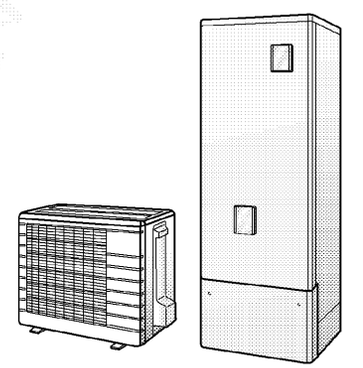
イーキュー　アールブイ
EQ37RV(E)(H)
EQ46RV(E)(H)
EQ37RHV(E)(H)
EQ46RHV(E)(H)

高圧力型
給湯専用タイプ

機種名（システム名）

イーキューエヌ　アールブイ
EQN37RV(E)(H)
EQN46RV(E)(H)

- このたびは自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機“エコキュート”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。**
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店などの記入を確かめてから、大切に保管してください。



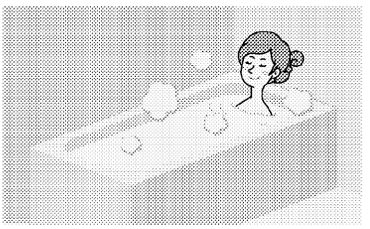
ヒートポンプユニット　貯湯ユニット

こんなことができます。

おふろにお湯をはりたいとき

お湯はりお知らせ ▶14ページ

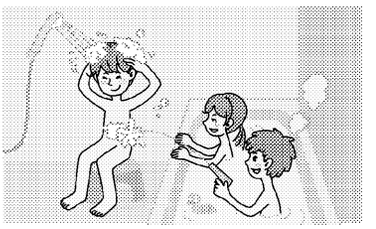
おふろにお湯をはるとメロディーと音声でお知らせします。



来客などでたくさんのお湯が必要になったとき

沸き増し ▶15ページ

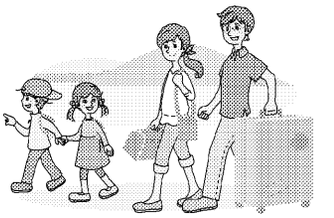
タンクのお湯を満タンまで沸き上げます。



旅行などでお出かけするとき

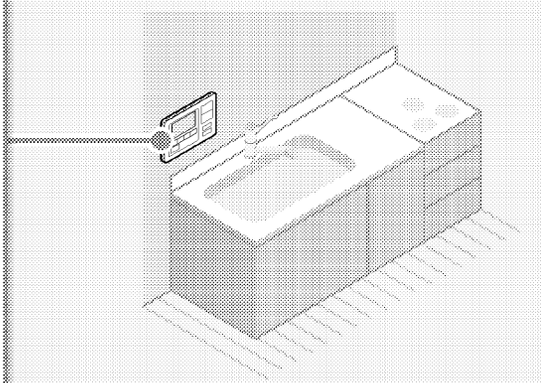
沸き上げ休止 ▶20ページ

留守の間、沸き上げを休止します。

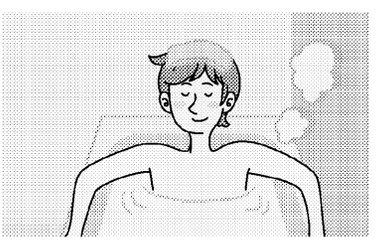


上手な使いかた

- タンクのお湯がたりなくなりそうなときは、
  沸き増し でお湯を沸かしましょう。▶15ページ
- その日に使うお湯の量が十分な場合は、
  昼間休止 で昼間の沸き上げを停止させましょう。▶18ページ
- 旅行などで不在になるときは、
  メニュー 戻る の「沸き上げ休止」を設定しましょう。▶20ページ
- もっと節約したいときは、
  エコ確認 で使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認してみましょう。▶16ページ



- おふろは、
  時間をあけずに入りましょう。



- お湯は、
  こまめに止めて上手に使いましょう。

シャワーで

台所で

もくじ

：リモコンのボタンまたは機能名称です。

ページ

ご使用の前に

上手な使いかた……2
安全上のご注意……4
各部の名前と働き……8

基本の使いかた

お湯を使う……給湯温度 13
おふろにお湯をはる……お湯はり自動 14
タンクのお湯がたりなくなったら……追焚運転 15

便利な使いかた

使ったお湯の量などを確認する……エコ確認 16
おふろと台所で通話する……通話 17
昼間の沸き上げを休止する……昼間休止 18
昼間の沸き上げを制限する……ピーク制限設定 19
不在時の沸き上げを休止する……沸上休止 20
チャイルドロックを使う……チャイルドロック 21
タンクの沸き上げかたを選ぶ……タンク運転 22
明るさ、音量などを変更する……23

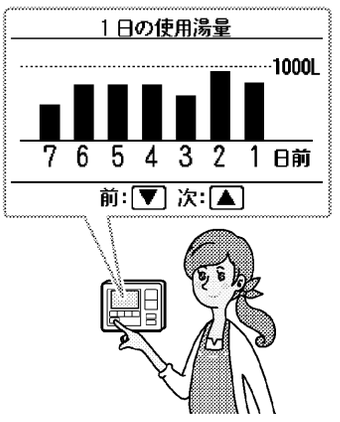
必要なときに

お手入れ……24
点検をする……25
各種設定を変更する……26
給湯量お知らせ設定／閉め忘れお知らせ設定／
お好み湯量設定／降雪対応ファン設定
通話が聞き取りにくいとき……28
電力契約を選ぶ／日時を設定する……29
凍結のおそれがあるとき／停電したとき……30
断水したとき／非常用水として使うとき……31
1ヵ月以上使用しないとき……32
エラーコートが表示されたら……35
故障かな？と思ったら……36
仕様……40
保証とアフターサービス……42
お客様ご相談窓口／据付けについて……43
よくあるご質問……裏表紙

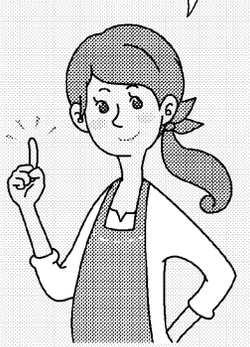
もっと節約したいとき

エコ確認 16ページ

使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。



「よくあるご質問」は
裏表紙にまとめています。



必ずお守りください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警告

やけどや感電を
防ぐために
お守りください。

ご使用時は

禁止

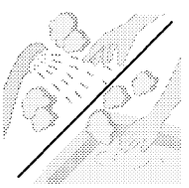
熱湯や熱くなる部分に触れない。
（やけどの原因）
- 給湯時は、じゃ口（湯水混合水栓）に触れない。
- 非常用水を使うときは、お湯に触れない。

13ページ

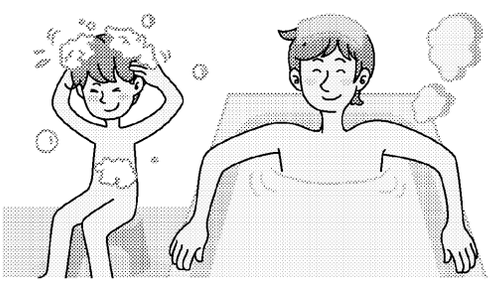
使い始めは、しばらくお湯に触れない。
（やけどの原因）
空気の混ざった熱いお湯が飛び散ることがあります。
特に朝の使い始めはご注意ください。

必ず実施

お湯の温度を確認する。
（やけどの原因）
- 入浴時やお湯を使うときは、まず湯温を確かめる。
- 給湯の設定温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる。



停電中および停電復帰後にお湯を使うときは、湯温を確かめる。
（やけどの原因）
湯温調節ができずに、高温のお湯が出ることがあります。



異常・故障時にはただちに使用を中止する

必ず実施

〈異常・故障例〉
- **沸き上げ運転中以外に逃がし弁から水が漏れる。**
- **本体、配管から水が漏れる。**
- **漏電遮断器が自動的に「OFF」になる。**
- **こげ臭いニオイがしたり、異常な音や振動がする。**

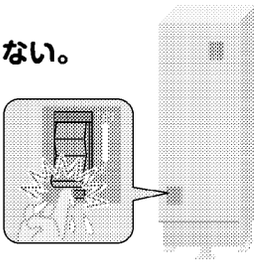
（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに貯湯ユニットの漏電遮断器を「OFF」にして、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

警告

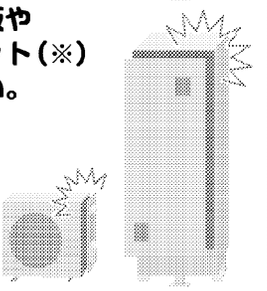
お手入れや点検時は

禁止

漏電遮断器は、ぬれた手で操作しない。
（感電の原因）



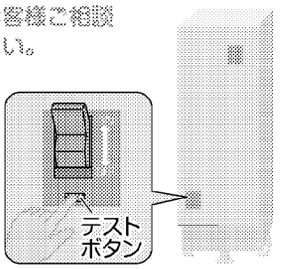
貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニット（※）のカバーを開けない。
（感電の原因）



貯湯ユニットの排水時や逃がし弁の点検時は、配水管、排水ホース（黒）、逃がし弁（レバー以外）に触れない。
（やけどの原因）
◉排水時は熱湯が出ることがあるので、お湯に触れない。

必ず実施

漏電遮断器は、作動することを定期的に確認する。 （25ページ）
（漏電のときに感電や火災の原因）
作動しないときはお客様ご相談窓口にご相談ください。

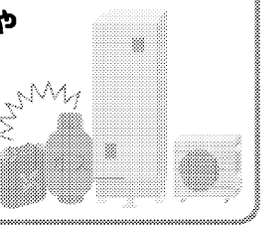


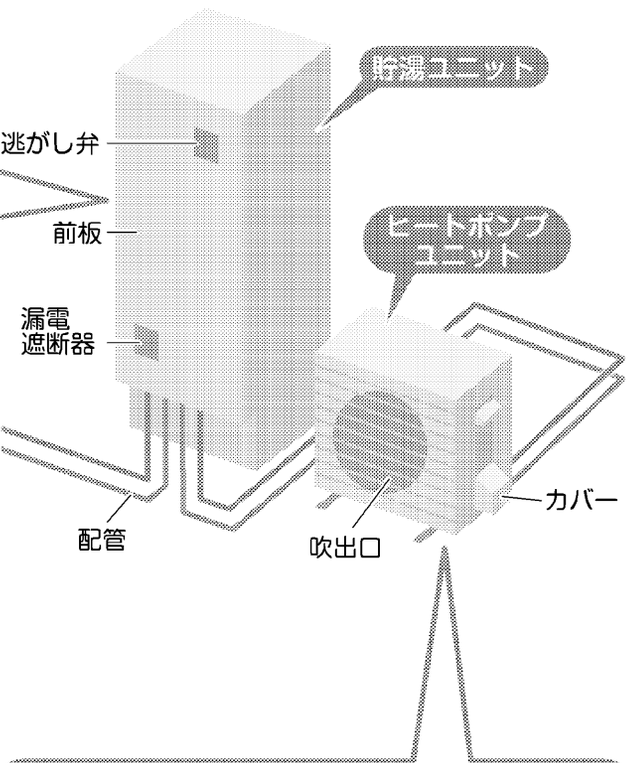
ユニットの

禁止

配管に触れない。
（やけどの原因）

近くにガス類の容器や引火物を置かない。
（万一ガスが漏れて、ユニットの周囲にたまると、発火の原因）





据付けや修理など

禁止

据付けは自分でしない。
（水漏れや感電・火災などの原因）

分解や修理・改造をしない。
（感電や火災の原因）

必ず実施

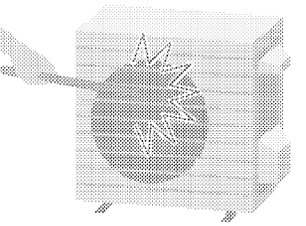
アース工事がされていることを確認する。
（不完全な場合は感電の原因）

お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

ヒートポンプユニットの

禁止

吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）
ファンが高速回転していることがあります。



※水抜き作業の場合を除く。 （62～64ページ）

必ずお守りください

安全上のご注意

⚠ 注意

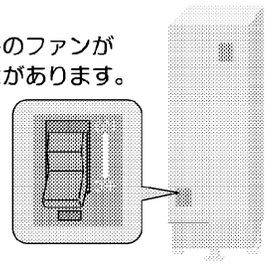
お手入れ時や点検時は

禁止

水洗いはしない。
(漏電によって感電や火災の原因)

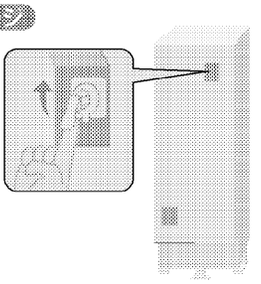
必ず実施

漏電遮断器を「OFF」にする。
(けがの原因)
ヒートポンプユニットのファンが
高速回転していることがあります。



お手入れや点検の後は、漏電遮断器と逃がし弁の点検口を閉じる。
(雨やゴミが入ると、漏電や感電の原因)

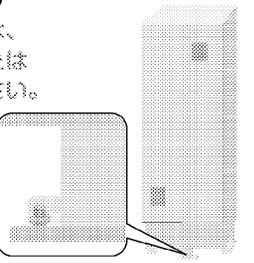
逃がし弁は、作動することを定期的に確認する。 ▼25ページ
(逃がし弁が正しく作動しないと、水漏れの原因)
作動しないときは、
お客様ご相談窓口に
ご相談ください。



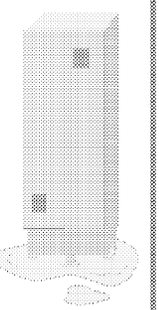
据付け後は、次のことを確認する

必ず実施

貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること。
(転倒によるけがの原因)
固定されていない場合は、
お買い上げの販売店または
専門業者にご依頼ください。



貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること。
(水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因)
お買い上げの販売店または
専門業者にご確認・ご依頼
ください。

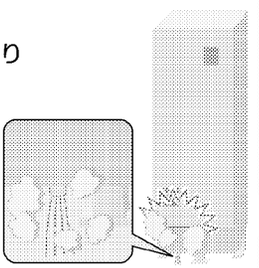


凍結防止対策(配管の保温工事、不凍結水栓、凍結防止ヒーターなど)を確認する。
(配管が凍って破損すると、やけどや水漏れの原因)
お買い上げの販売店または専門業者にご確認・
ご依頼ください。

貯湯ユニットからは

禁止

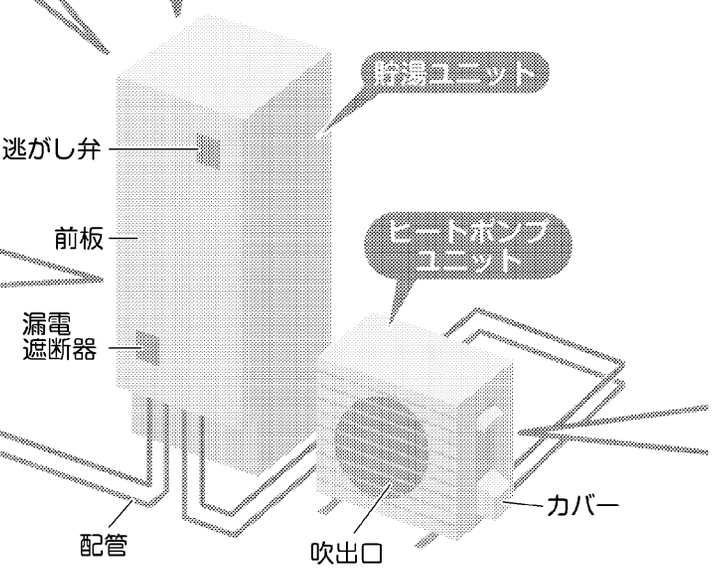
熱湯を直接排水しない。
(やけどの原因)
じゃ口(湯水混合水栓)より
お湯を出しきってから
排水してください。



1ヵ月以上使用しないときは

必ず実施

貯湯ユニット、ヒートポンプユニット、配管の水抜きを行う。
(長期間使用しないと水質が変化し、飲用すると健康を害するおそれ)



⚠ 注意

そのまま飲用しない

禁止

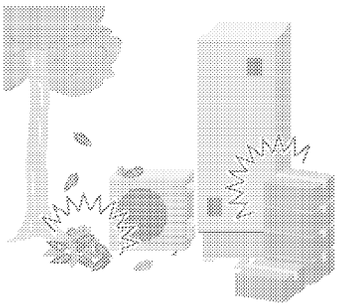
長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。
飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに、ただちに点検を依頼してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

ユニットの周辺には

必ず実施

物を置いたり、落ち葉などがたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）



ヒートポンプユニットは

禁止

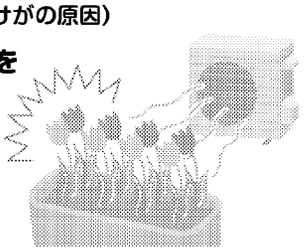
アルミ部分には触れない。
（手を切る原因）

上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなど高いところに設置している場合、落下や転倒による、けがの原因）

近くにぬれて困るものを置かない。
（沸き上げ時はドレン排水口から結露水が出て、汚損や故障の原因）

据付台が破損したまま放置しない。
（落下や転倒によるけがの原因）

動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）



〈使用上のご注意〉

水道水を使用する。
必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
水道水であっても硬度が特に高い地域での使用は避けてください。
また、井戸水、地下水、温泉水は使用しないでください。
ただし、弊社の水質基準を満たすことを確認し、使用を認めた場合に限り、ご使用いただけます。
水質によっては貯湯ユニットとヒートポンプユニットの寿命が通常より短くなることがあります。

一般家庭の使いかた以外で使用しない。
能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能・品質低下や、寿命が短くなることがあります。

貯湯ユニットの水抜きをしない場合、漏電遮断器を「ON」にしておく。
冬季の場合、配管が凍結し、水漏れすることがあります。

リモコンの時刻を確認する。
リモコンの時刻が大幅にずれていると、昼間の沸き上げ運転が増えることがあります。

夜間時間帯にお湯を使う場合は注意する。
エコキュートは、主に夜間時間帯に沸き上げます。
この時間帯にお湯を使うと昼間の沸き上げ運転が増えることがあります。

各部の名前と働き

台所リモコン

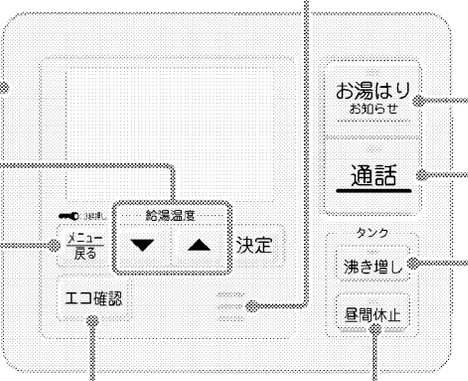
マイク
通話するときに使います。
（リモコン左部の小さい穴）

スピーカー
音声やメロディー、アラーム音などが出ます。

お湯はりお知らせボタン
お湯はりが完了するとメロディーと音声でお知らせします。
14ページ

給湯温度設定ボタン
シャワーやじゃ口の温度を設定します。
14ページ

通話ボタン
浴室リモコンを取り付けている場合、浴室リモコンと通話できます。
17ページ
浴室リモコンを取り付けていない場合は、使用しません。



沸き増しボタン
タンクのお湯を沸かし始めます。
15ページ

チャイルドロックボタン
約3秒間押すと設定できます。
21ページ

エコ確認ボタン
使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。
16ページ

昼間休止ボタン
昼間時間帯、リビング時間帯の沸き上げを停止します。
18ページ

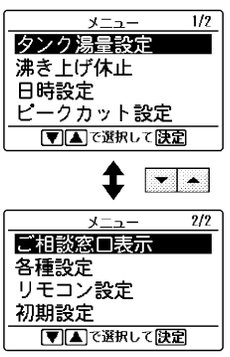
メニューボタン
メニューを表示します。

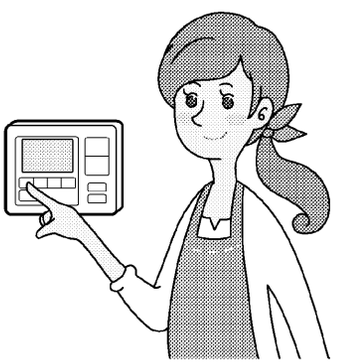
メニュー項目の選びかた

▼▲ で項目を選び、

決定 を押す。

●約30秒間操作をしないと、通常表示に戻り、設定内容は変更されません。

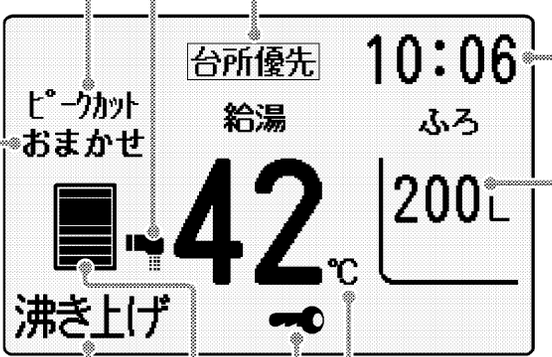




台所リモコンの画面表示

■下記の画面は一例です。
画面表示の詳細は、各説明のページを参照してください。

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶24ページ



ピークカット表示
ピークカット設定をしているときに表示します。
▶10ページ

給湯表示
シャワーやじゃ口でお湯を使っているときに表示します。

優先表示
給湯温度を変更できるリモコンが表示されます。
（浴室リモコンを取り付けている場合）
▶13ページ

タンク湯量／お好み湯量設定表示
現在設定中のタンク湯量設定を表示します。
▶22、23ページ

時計表示

お湯はり量表示
お湯はり量を表示します。
▶14ページ

沸き上げ表示
タンクの沸き上げ運転中に表示します。

給湯温度表示
シャワーやじゃ口の設定温度を表示します。
▶13ページ

チャイルドロック表示
チャイルドロック設定中に表示します。
▶21ページ

タンクの残り湯量表示 42℃のお湯が使える量を表示します。 （単位：L）

表示							
タンクの残り湯量	約0～50	約50～100	約100～200	約200～300	約300～400	約400以上	満タン

- 使えるお湯の量が400Lを下回ると■から▬に表示が変わるため、表示上は、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
- お湯を使っていなくても、放熱によって、残り湯量が減ることがあります。

各部の名前と働き

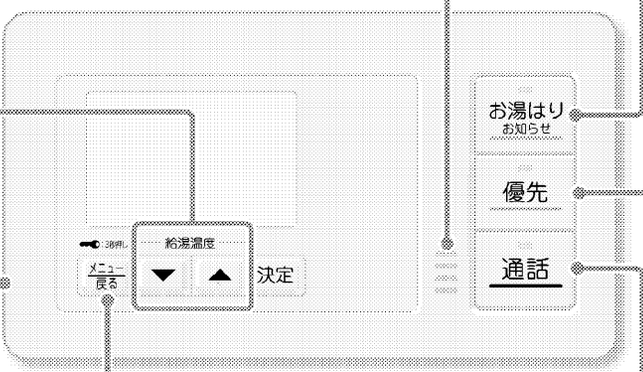
浴室リモコン（浴室リモコンは別売品です）

スピーカー
音声やメロディー、アラーム音などが出ます。

お湯はりお知らせボタン
お湯はりが完了するとメロディーと音声でお知らせします。 ▼11ページ

給湯温度設定ボタン
シャワーやじゃ口の温度を設定します。
▼14ページ

優先ボタン
給湯温度を設定できるリモコンを切り換えます。
▼15ページ



マイク
通話するときに使います。
（リモコン左部の小さい穴）

通話ボタン
台所リモコンと通話できます。 ▼17ページ

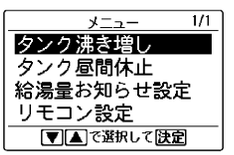
チャイルドロックボタン
約３秒間押すと設定できます。 ▼21ページ

メニューボタン
メニューを表示します。

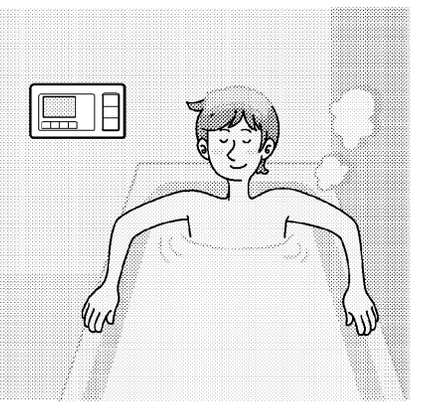
メニュー項目の選びかた

▼ ▲ で項目を選び、

決定 を押す。



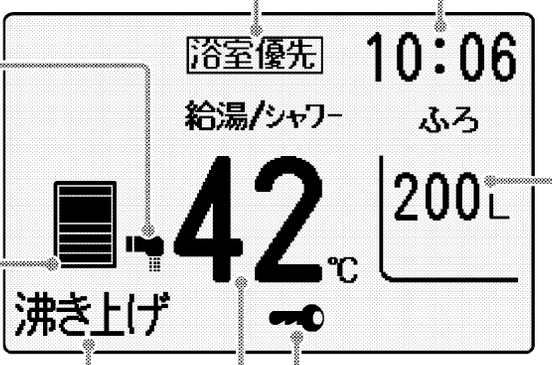
●約30秒間操作をしないと、通常表示に戻り、設定内容は変更されません。



浴室リモコンの画面表示

■下記の画面は一例です。
画面表示の詳細は、各説明のページを参照してください。

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶24ページ



優先表示
給湯温度を変更できるリモコンが表示されます。
▶18ページ

給湯表示
シャワーやじゃ口でお湯を使っているときに表示します。

タンクの残り湯量表示
42℃のお湯が使える量を表示します。
▶18ページ

沸き上げ表示
タンクの沸き上げ運転中に表示します。

時計表示

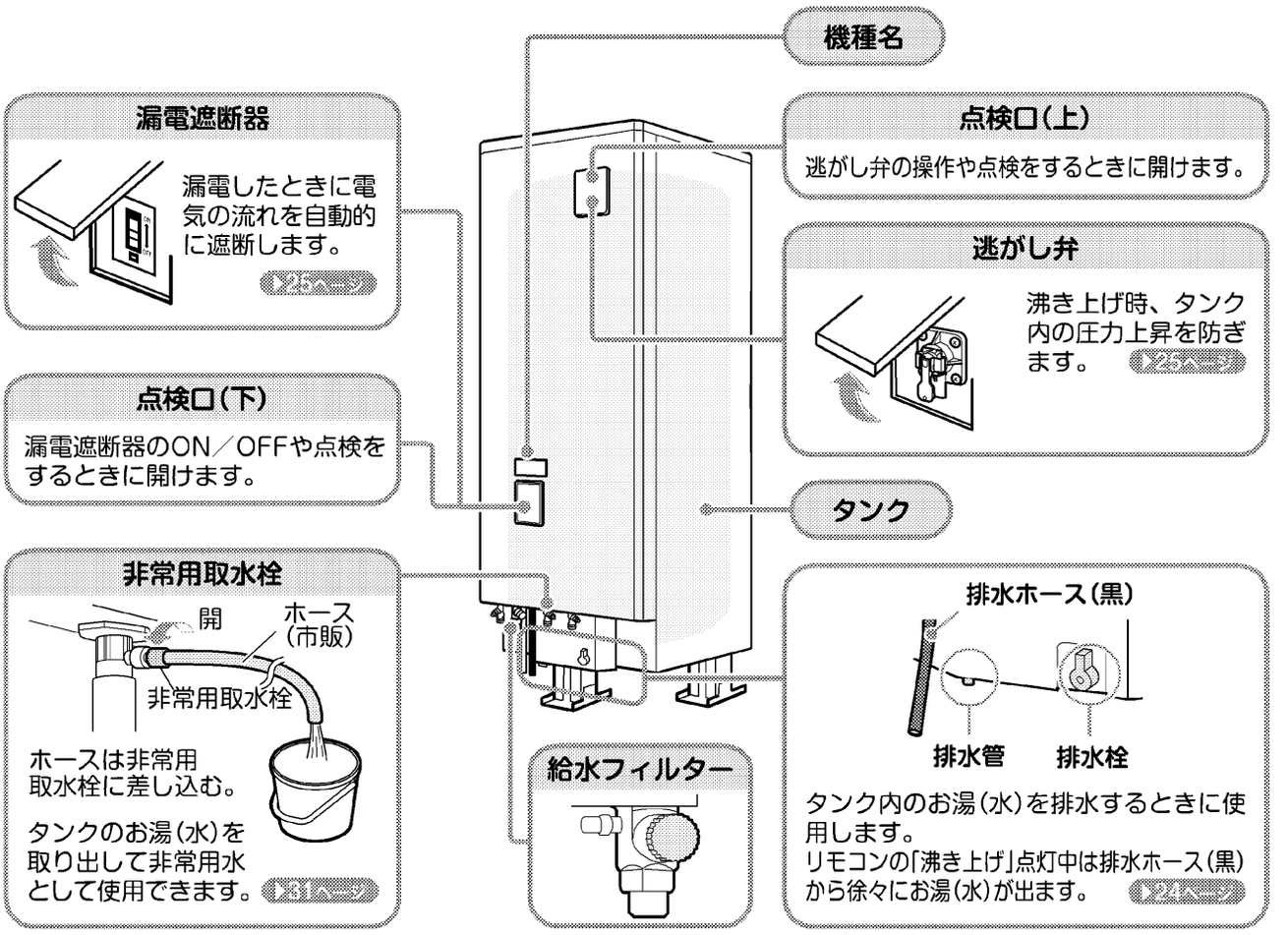
お湯はり量表示
お湯はり量を表示します。
▶18ページ

チャイルドロック表示
チャイルドロック設定中に表示します。
▶21ページ

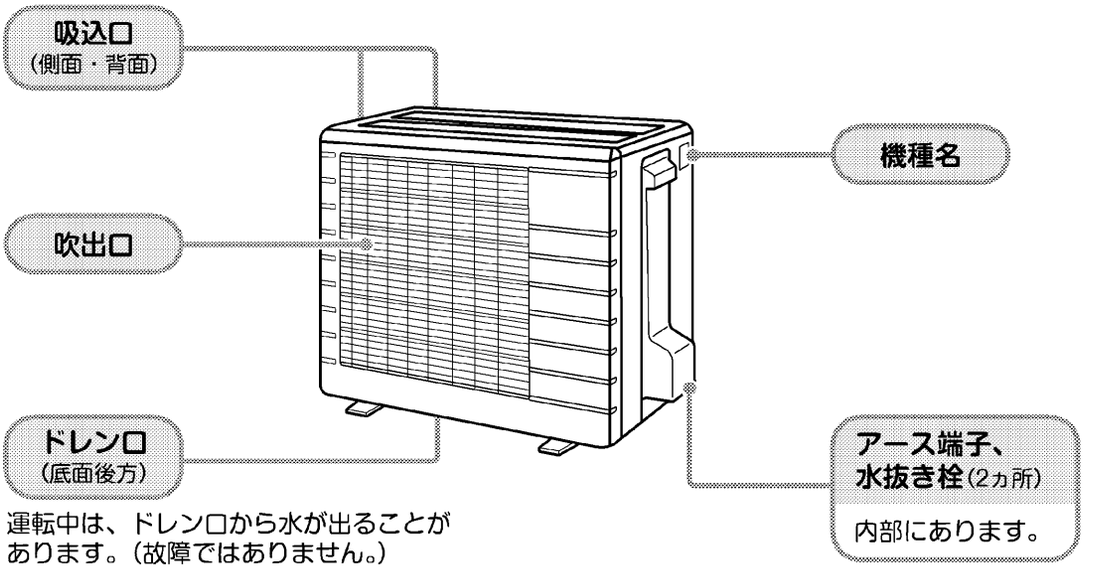
給湯温度表示
シャワーやじゃ口の設定温度を表示します。

各部の名前と働き

貯湯ユニット　お湯をためておきます。



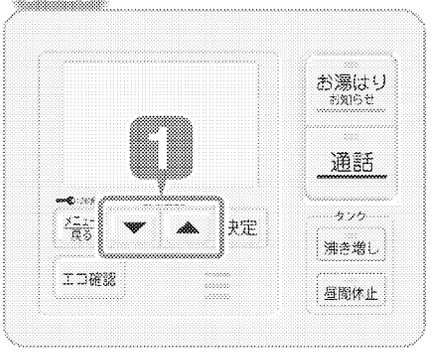
ヒートポンプユニット　大気の熱を利用して、お湯を作ります。



お湯を使う

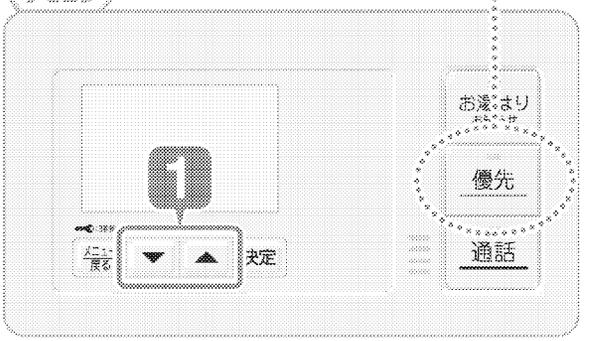
給湯温度　シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。

台所リモコン

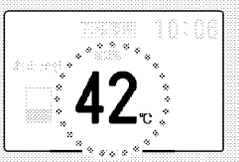


浴室リモコン

優先リモコンを切り換えます。



1 ▼ ▲ で温度を設定する



設定可能
水、37℃～50℃、
55℃、60℃、
65℃、70℃、75℃

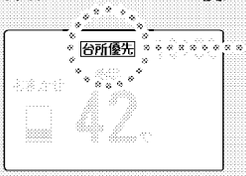
●「水」を選んだ場合、水道水と同じ温度になります。

55℃以上で表示
設定温度が高いことをお知らせします。

●シャワーやじゃ口は同じ温度で給湯します。
●タンク内のお湯の温度によっては、設定された温度のお湯が出ない場合があります。
●配管に水が残っている場合は、すぐにお湯が出ません。

浴室リモコンを取り付けている場合

操作するリモコンに優先表示があることを確認する



給湯温度は優先表示のあるリモコンで設定できます。

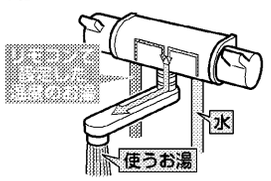
優先表示の切換えは
浴室リモコンの［優先］で行ってください。

●入浴中は、浴室リモコンを優先にしてください。
台所リモコンで給湯温度を上げると、浴室でシャワーを使用するときに熱いお湯が出て、やけどをするおそれがあります。

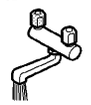
じゃ口（湯水混合水栓）について

●じゃ口は、お湯と水を混ぜて温度を調節できる「湯水混合水栓」をご使用ください。
●お湯の勢いが弱い場合は、給湯の設定温度を上げて、水と混ぜてご使用ください。
●給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。
●浴室では、温度調節レバーで温度が調節できる「サーモスタット式混合水栓」をおすすめします。

■湯水混合水栓のしくみ

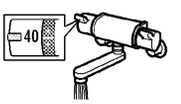


■湯水混合水栓の種類

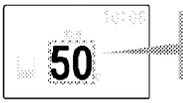


2バルブ式
2つのハンドル（お湯と水）で温度と湯量を調節します。

シングルレバー式
1つのレバーで温度と湯量を調節します。



サーモスタット式※
温度調節レバーでお好みの温度に調節します。



※リモコンの設定温度が「40℃」の場合、カランからは40℃よりぬるいお湯が出ます。

やけどに注意してください

●設定温度を変更する前に、他のじゃ口でお湯を使用していないことを確認してください。
●次のような場合、お湯の量が少なくなったり、お湯の温度が上下する場合があります。
- お湯はりと同時に給湯を行ったとき
- お湯を出したり止めたりを繰り返したとき
- 他のじゃ口を開いたとき
- 沸き上げ中にお湯を使用したとき
- 水道の圧力が変動したとき
- シャワー流量を変えたとき

おふろにお湯をはる

お湯はりお知らせ

おふろに設定量のお湯が入るとリモコンのメロディーと音声でお知らせします。

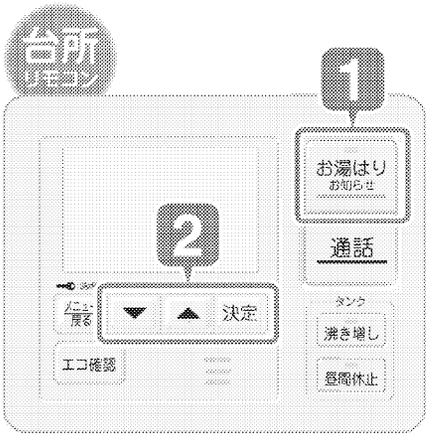
お湯はり手順

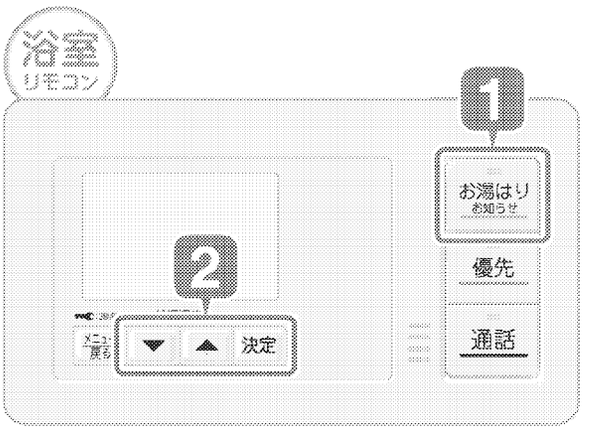
温度設定 → お湯はり量設定 → お湯はり開始 → お湯はり完了

▶13ページ

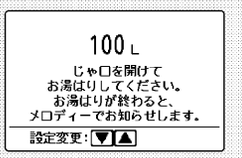
お湯はり開始：おふろの栓をしてじゃ口を開く。

お湯はり完了：メロディと音声が鳴ったらじゃ口を閉じる。





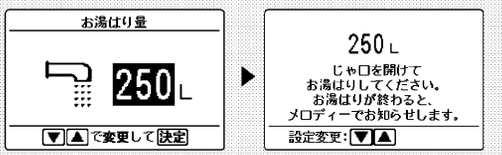
1 お湯はりお知らせ を押す



（初期設定：100L）

設定範囲
100L～500L

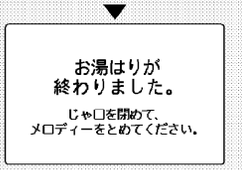
2 ▼ ▲ でお湯はり量を変更し 決定



●一度設定すると、その設定は記憶されます。次回からは手順 2 は不要です。

3 じゃ口を開く

●お湯はりを始めます。



●設定したお湯はり量になるとメロディーと音声でお知らせします。

4 じゃ口を閉じる

●メロディーと音声はじゃ口を閉じると止まります。

●お湯は自動的に止まりませんので、必ずじゃ口を閉じてください。

注意してください

●お湯はり量は、エコキュートから出たお湯の積算量となるため、お湯と水を混ぜてお湯はりを行うと、お湯があふれることがあります。

●お湯はりの途中にじゃ口を閉じると、お湯はりお知らせは解除されます。

●お湯はり中に停電した場合、お湯はりお知らせは解除されます。

●おふろにお湯を入れているときに他の場所でお湯を使用した場合、設定した量にならないことがあります。

お湯はりの設定について

●給湯の設定温度がお湯はり温度になりますので、おふろにお湯を入れる場合は給湯温度表示を確認してください。

タンクのお湯がたりなくなったら

沸き増し　タンクのお湯を満タンまで沸き上げます。設定すると沸き上げを始めます。

沸き増しの種類

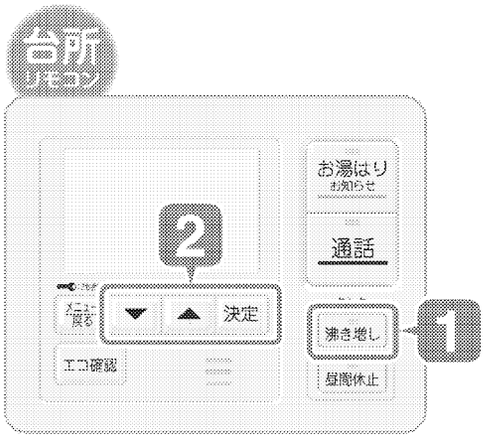
1回 …タンクのお湯を1回だけ満タンまで沸き上げます。

12時間 …設定してから12時間は、タンクのお湯が減るごとに満タンまで沸き上げます。

●沸き上げ量の目安は、約80～100L／1時間です。

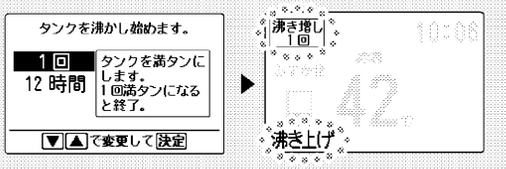
使用量の目安（42℃換算）

●お湯はり……約180L／1回
●シャワー……約80～100L／1人



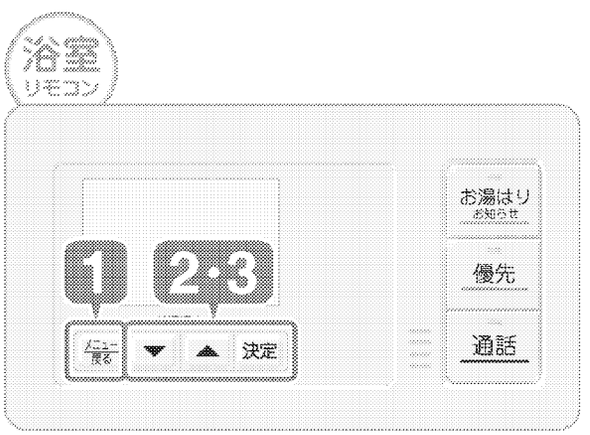
1 沸き増し を押す

2 ▼ ▲ で沸き増しの種類を選び、決定



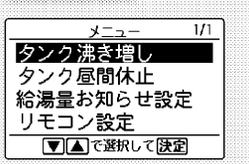
■途中で停止したいとき

「沸き増し」をもう一度押す。

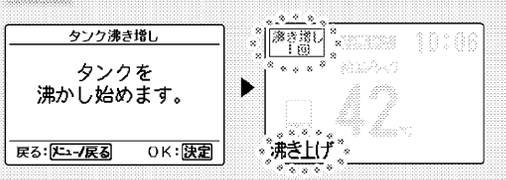


1 メニュー/戻る を押す

2 ▼ ▲ で タンク沸き増し を選び、決定



3 決定 を押す



●浴室リモコンでは、「1回」が設定されます。

■途中で停止したいとき

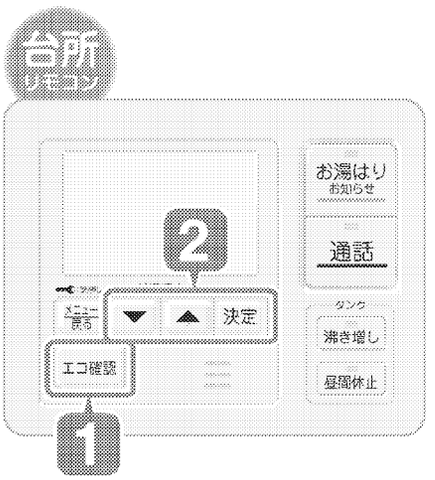
「メニュー／戻る」を押し、「タンク沸き増し中止」を選ぶ。「決定」を押す。

お知らせ

●昼間時間帯、リビング時間帯に沸き増しすると電気料金は割高になります。

使ったお湯の量などを確認する

エコ確認　使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。



1　エコ確認 を押す

●「1日の使用湯量」が表示されます。

2　▲ を押すごとに、
「1ヵ月の平均使用湯量」、
「1日の連続給湯時間」、
「使えるお湯の量」が表示されます

●「▼」を押すと、一つ前の画面に戻ります。

■エコ確認を終了するとき

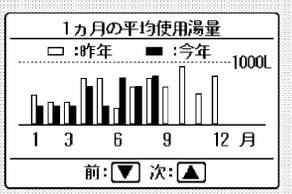
「エコ確認」をもう一度押す。

エコ確認の内容について

1日の使用湯量は？

●過去7日間の使用湯量を表示します。

1ヵ月の平均使用湯量は？



●1日に使った平均使用湯量を月別に表示します。去年と今年分を表示します。

お湯を使い続けた時間は？

●その日、シャワーやじゃ口からお湯を出し続けていた最長時間を表示します。

使えるお湯の量は？

●50Lごとに表示します。

■「お知らせ：決定」が表示されているとき

「決定」を押すと以下のいずれかをお知らせします。

●「初期学習中」は昼間でもタンクのお湯が減るごとに沸き上げます。

●お湯の使用量が少ないときは、朝になってもタンクを満タンに沸き上げません。

お知らせ

●使用湯量、使えるお湯の量は42℃に換算して表示します。

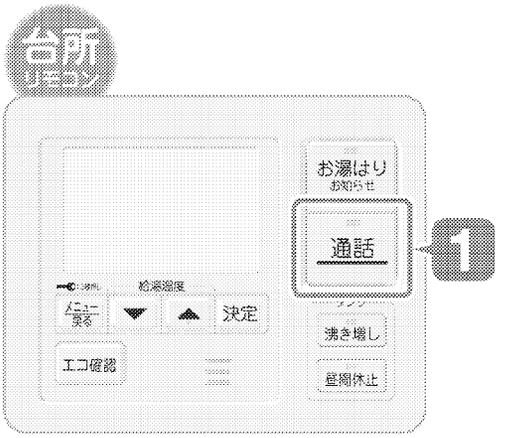
●グラフの目盛りは、最大湯量によって異なります。

●お湯を出し続けていた時間が60分を超える場合、「60分以上」と表示します。

●停電があった場合、使用状況がリセットされることがあります。

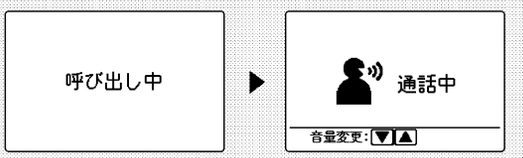
おふろと台所で通話する

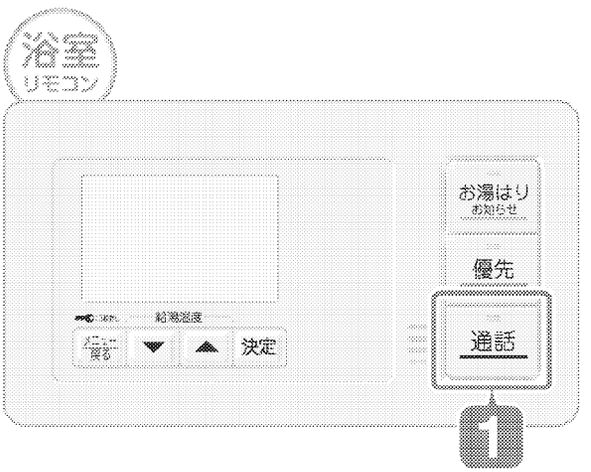
通話 **浴室リモコンを取り付けている場合**、リモコンを通して台所と浴室で会話できます。



1 **台所リモコンの** 通話 **または**
浴室リモコンの 通話 **を押す**

- 呼び出しメロディーが流れます。メロディーが終了すると通話できます。
- 台所と浴室で交互に会話できます。
(両方同時に話すことはできません)





■音量を変更したいとき

通話中に「▼▲」を押す。

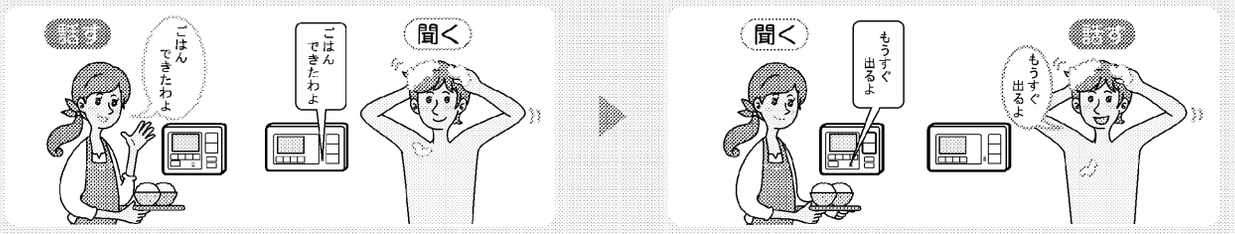
- [1・2・3]から選べます。

■通話を終了するとき

「通話」をもう一度押す。

- シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しく、うまく通話できない場合は、「通話」を押しながら話してください。
「通話」を押している間、「話す」が表示されます。
(相手側は「聞く」が表示されます。)

通話機能の使いかた (両方一度に話すことはできません。相手が話し終わってから、話しかけてください。)



お知らせ

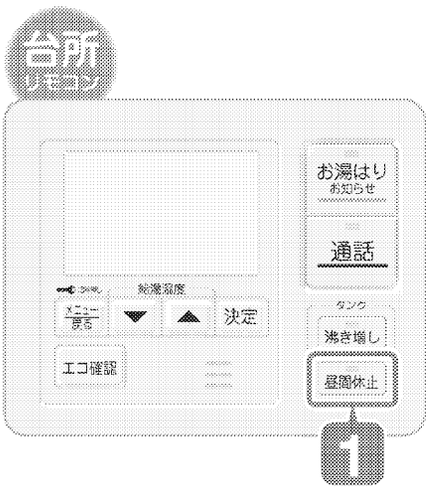
- 話し始めるときに、音声が一瞬途切れることがあります。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- 通話時間が約10分経過すると、自動的に通話を終了します。

より快適にするには

- リモコンから約20㎝離れて話してください。近づき過ぎると、相手側が聞きとりにくいことがあります。
- リモコンに向かって、ゆっくり話してください。
- ハウリング(キーンなどの大きな音)を起こす場合、音量を下げてください。

昼間の沸き上げを休止する

昼間休止　その日の昼間時間帯とリビング時間帯の沸き上げ運転を休止します。



1 昼間時間帯またはリビング時間帯に 昼間休止 を押す

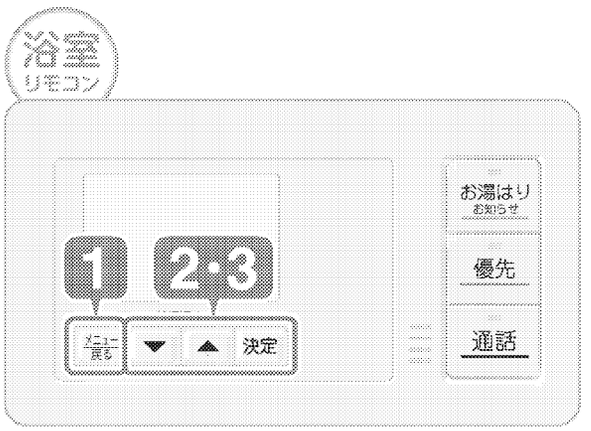
時間は電力契約によって異なります。

■解除したいとき

「昼間休止」をもう一度押す。

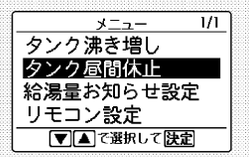
■夜間時間帯に「昼間休止」を押した場合

●夜間時間帯は受け付けできないことをお知らせします。

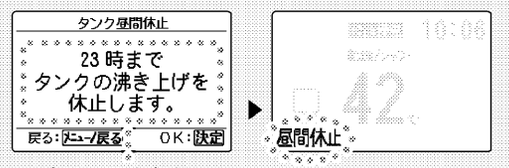


1 昼間時間帯またはリビング時間帯に メニュー／戻る を押す

2 ▼ ▲ で タンク昼間休止 を選び、決定



3 決定 を押す



時間は電力契約によって異なります。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「タンク昼間休止解除」を選ぶ。「決定」を押す。

今日はお湯があまりそうなときや、お湯がたりるときなどに設定してください。

お知らせ

●夜間時間帯になると自動で解除されます。

●当日だけの設定ですので、翌日も設定したい場合は、再度設定してください。

●お湯がたりなくなる場合は、昼間休止を解除し、「沸き増し」をしてください。▶15ページ

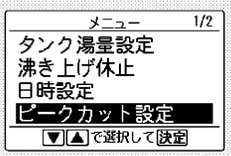
昼間の沸き上げを制限する

ピークカット設定　設定した時間帯は、沸き上げ運転を行いません。
ただし、湯切れのおそれがある場合は運転を行います。

沸き上げ運転の時間をずらして、設定した時間の消費電力を抑えたいときなどにご使用ください。

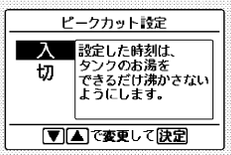
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**ピークカット設定**を選び、決定



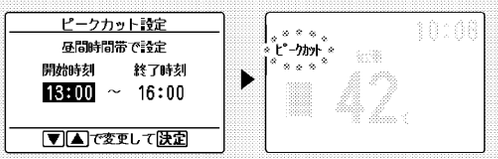
3 ▼ ▲ で**入** **切**を選び、決定

（初期設定：切）



4 「入」に設定した場合

▼ ▲ で**開始時刻**を設定し、決定

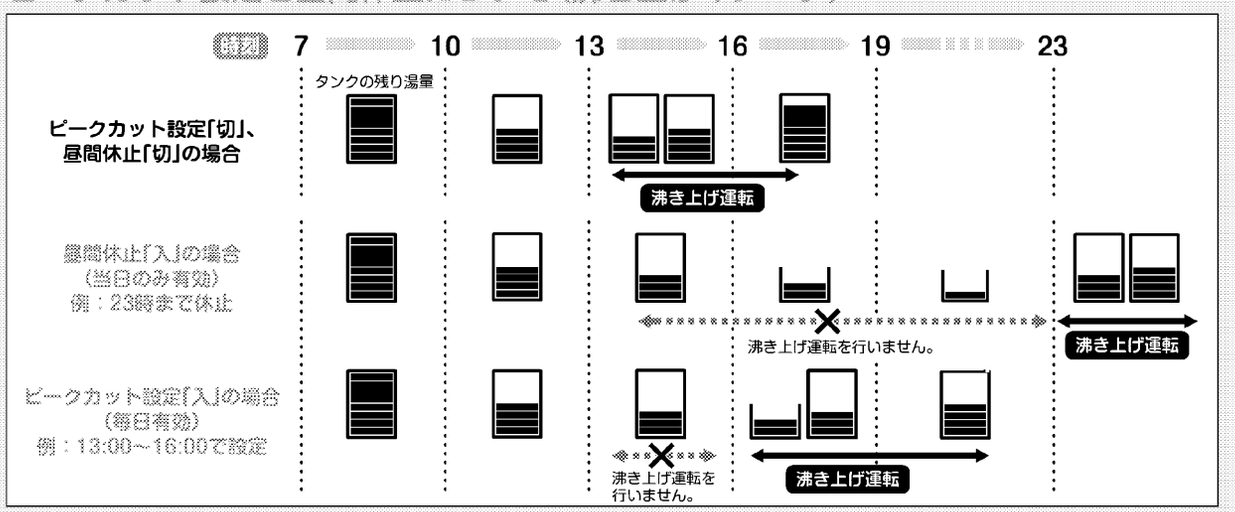


- 「終了時刻」も同じように設定します。
- 昼間時間帯の範囲内で設定することができます。

お知らせ

- お湯がたりなくなる場合は、ピークカット設定を「切」にするか、「沸き増し」をしてください。16ページ

ピークカット設定と昼間休止について（沸き上げイメージ）

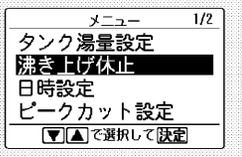


不在時の沸き上げを休止する

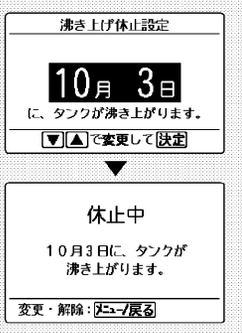
沸き上げ休止　旅行などで数日間お湯を使用しないときに、沸き上げを休止するように設定できます。

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で**沸き上げ休止**を選び、決定



3　▼ ▲ で次回お湯を使う日（帰宅日）を設定し、決定



設定範囲
2日後～30日後

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「決定」を押す。

お知らせ

- 予定より早く帰宅した場合は、沸き上げ休止を解除し、「沸き増し」を押して、タンクにお湯をためてください。 ▶15ページ
- 沸き上げ運転は帰宅日の前の夜から始めます。

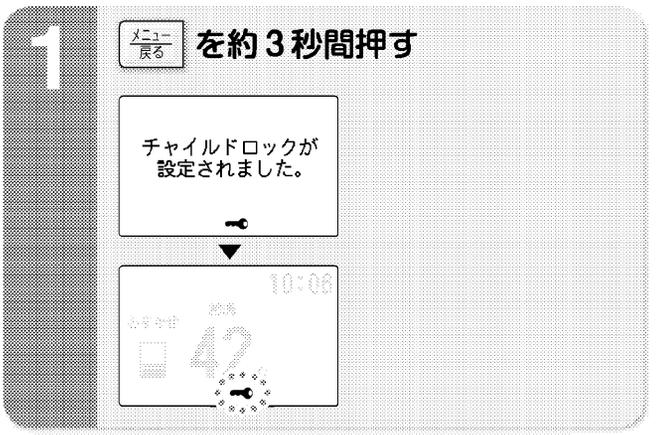
1ヵ月以上使用しない場合

- 水抜き作業を行ってください。 ▶メンテナンスページ

チャイルドロックを使う

チャイルドロック　リモコンをお子様が誤って操作するのを防ぎます。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

台所リモコン



■チャイルドロック中に、ボタンを押したとき

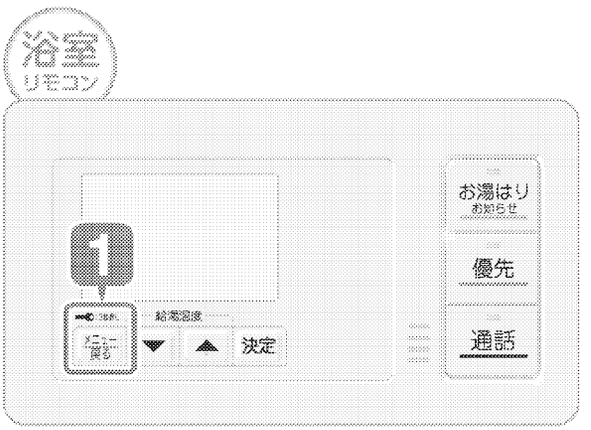
●音声と画面でお知らせします。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」をもう一度約３秒間押す。

●チャイルドロック表示が消灯します。

浴室リモコン



お知らせ

●停電があった場合、チャイルドロックは解除されます。
再度設定を行ってください。

チャイルドロック中でも使える機能

●通話（浴室リモコンを取り付けている場合）

タンクの沸き上げかたを選ぶ

エコキュートは昼間も沸き上げます。基本は夜間に沸き上げますが、夜間にたくさん沸かしても、冷める分だけタンクの残り湯量が減るため、使うときに使う分だけ沸かした方が、経済的です。

タンク湯量設定

タンクのお湯の沸き上げかたを選択できます。

タンク湯量設定の種類と特長

おまかせ…日々の使用量を学習して、適切な湯量を沸き上げます。

たっぷり…おまかせより多めに、適切な湯量を沸き上げます。

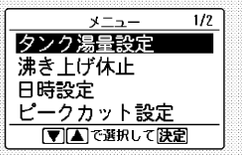
少なめ…お湯をあまり使わないときに、おすすめの設定です。

●来客などで急にたくさんのお湯が必要になったときは「沸き増し」をしてください。▶15ページ

台所リモコン

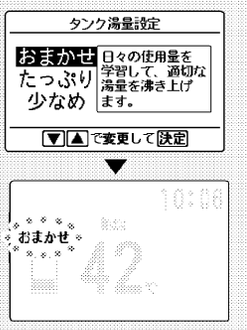
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**タンク湯量設定**を選び、決定



3 ▼ ▲ でタンクの沸き上げかたを選び、決定

（初期設定：おまかせ）



お知らせ

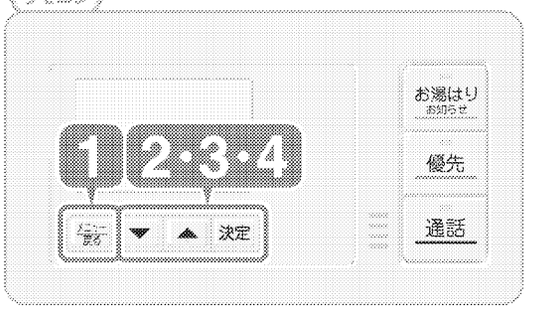
●「たっぷり」設定の場合、消費電力が増えることがあります。

明るさ、音量などを変更する

リモコン設定　リモコンをお好みの設定にします。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

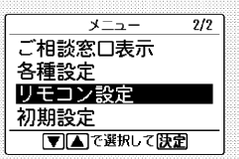
台所リモコン

浴室リモコン

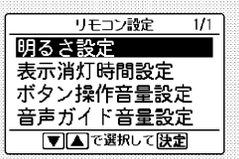


1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**リモコン設定**を選び、決定

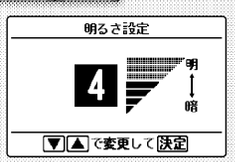


3 ▼ ▲ で設定したい項目を選び、決定

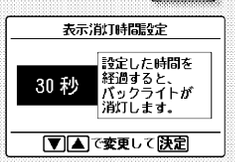


- 明るさを変更したいとき
- バックライトが消灯するまでの時間を変更したいとき
- ボタン操作音量を変更したいとき
- 音声ガイドの音量を変更したいとき

4 ▼ ▲ で設定内容を変更し、決定



● 7段階から選べます。
（初期設定：4）



● [消灯・15秒・30秒・1分・5分・10分・30分・点灯] から選べます。（初期設定：30秒）

● [切・1・2・3] から選べます。
（初期設定：2）

● [切・1・2・3] から選べます。
（初期設定：2）

お知らせ

- 音声ガイド音量を「切」に設定していても、下記の場合はメロディーや音でお知らせします。
  - お湯はりが完了したとき
  - 給湯の設定温度を変更したとき
  - 通話を始めるとき
  - じゃ口の閉め忘れを検知したとき

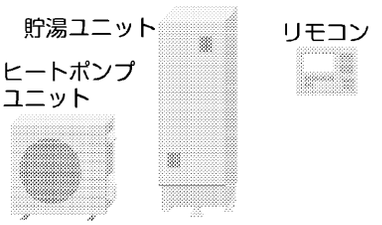
お手入れ

リモコン・貯湯ユニット・ヒートポンプユニット　日常

■乾いた布でふく。

汚れのひどいときは、中性洗剤を薄めて布やスポンジにつけてふく。

- ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しない。（変質やひび割れの原因）
- 洗剤を使った後は、乾いた布で洗剤をふき取る。（変質やひび割れの原因）
- 台所リモコンは水をかけない。



⚠ 注意

水洗いはしない。（漏電による感電や火災の原因）

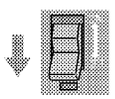
禁止

貯湯ユニット　半年に1回以上

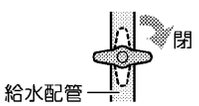
■タンクから排水して、タンクの底の汚れを押し流す。

排水する

1 漏電遮断器 を「OFF」にする

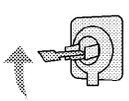


2 給水止水栓 を閉める



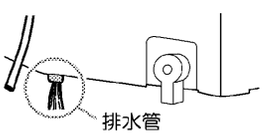
給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。

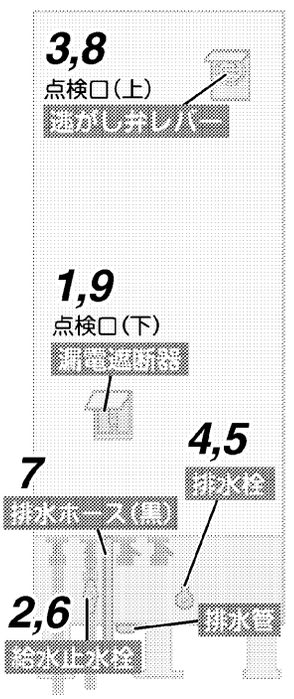
3 逃がし弁レバー を上げる



4 排水栓 を「排水」側に合わせ、約2分間排水する

- 全量排水する必要はありません。



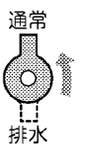


脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

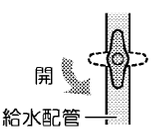
- 脚部化粧カバーを取り外してからお手入れしてください。▶25ページ

排水後もとに戻す

5 排水栓 を「通常」側に戻す

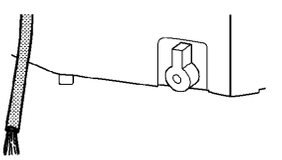


6 給水止水栓 を開ける

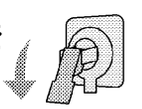


7 排水ホース（黒）からお湯（水）が連続的に出るまで待つ

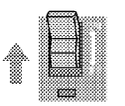
- 空気混じりのお湯（水）ではないこと。



8 逃がし弁レバー を下げる



9 漏電遮断器 を「ON」にする



⚠ 警告

配水管、排水ホース（黒）や排水に手を触れない。（熱湯などでやけどのおそれ）

接触禁止

やけどに注意してください

- 配水管、排水ホース（黒）からお湯（水）が出ます。熱いお湯が出る場合があります。

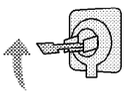
点検をする

安心してお使いいただくために、点検を行ってください。

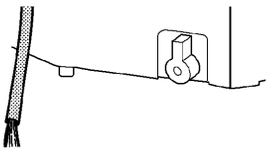
逃がし弁　半年に１回以上

作動点検

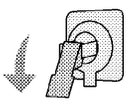
1 逃がし弁レバーを上げる



2 排水ホース（黒）から、お湯（水）が出ることを確認する

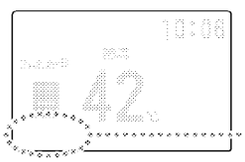


3 逃がし弁レバーを下げる



水漏れ点検

1 リモコンの「沸き上げ」を確認する



2 排水ホース（黒）から、お湯（水）が出ていないことを確認する

お湯（水）が出ている場合

逃がし弁レバーを数回上下に動かし、お湯（水）が止まるかを確認する。

- 止まらない場合は販売店にご連絡ください。

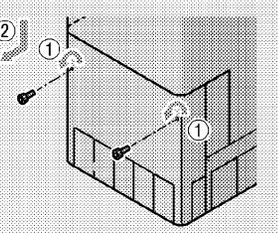
⚠ 警告

配水管、排水ホース（黒）や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

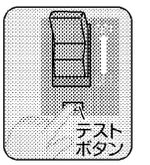
- 脚部化粧カバーを、取り外してから点検してください。

①前面のネジ２本を外す。
②脚部化粧カバーを真下に下げ、手前に引いて取り外す。



漏電遮断器　半年に１回以上

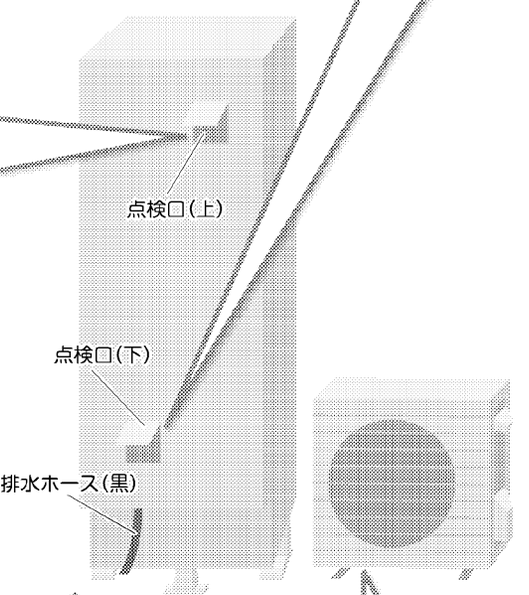
1 漏電遮断器のテストボタンを押す



2 漏電遮断器が「OFF」になることを確認する

OFFにならない場合は、販売店にご連絡ください。

3 漏電遮断器を「ON」にする



床面に水漏れしていませんか？　日常

（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因）

- リモコンの「沸き上げ」点灯中は排水ホース（黒）から徐々にお湯（水）が出ます。

吸込口や吹出口をふさいでいませんか？　日常

（能力低下や故障の原因）

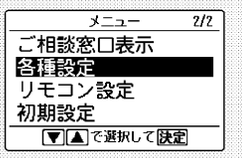
各種設定を変更する

各種設定　お好みに合わせてご購入時の設定を変更することができます。

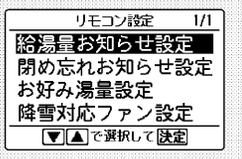
台所リモコン

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で**各種設定**を選び、決定



3　▼ ▲ で設定したい項目を選び、決定



使ったお湯の積算量を知りたいとき

給湯量お知らせ…
エコキュートから出たお湯の積算量を表示する機能

シャワーやじゃ口の閉め忘れを防止したいとき

閉め忘れお知らせ…
シャワーやじゃ口をしっかり閉めていないとき（少量で流れ続けているとき）にお知らせする機能

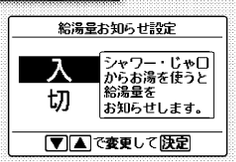
お湯がたりない、またはあまるとき

お好み湯量…
沸き上げるお湯の量をお好みで設定する機能

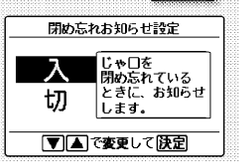
凍結のおそれがあるとき

降雪対応ファン…
室外ユニットのファンを回して、雪によるファンの凍結を防止する機能

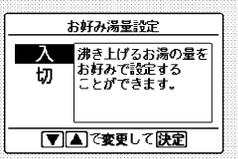
4　▼ ▲ で設定内容を変更し、決定



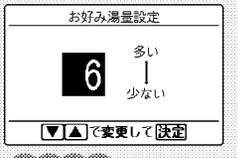
●「入」にすると、お湯の積算量をリモコン画面に表示します。
（初期設定：入）



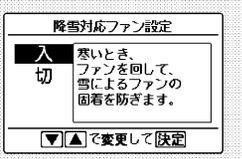
●入／切を設定します。
●「入」にするとリモコンでお知らせします。
（初期設定：切）



（初期設定：切）



設定範囲
1～10

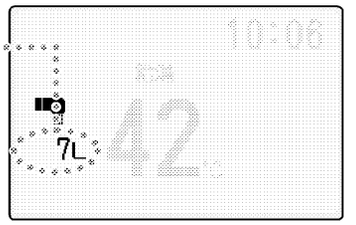


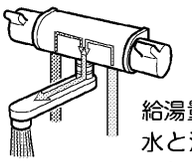
●入／切を設定します。
●「入」にすると、凍結のおそれがあるときに室外ユニットのファンを回す運転を行います。
（初期設定：入）

■給湯量お知らせ設定について

●浴室リモコンでも設定できます。

給湯量お知らせ表示





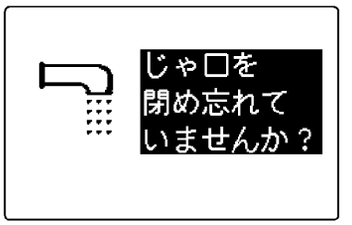
給湯量お知らせ表示は、水と混合している場合でも、お湯側だけの流量を表示します。

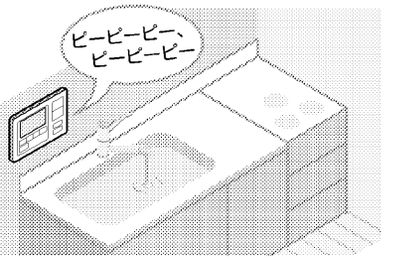
■閉め忘れお知らせ設定について

●リモコン表示と音でお知らせします。

●給湯温度が「水」設定時は、少量で流れ続けていても、お知らせしません。

●お湯の量がごく少量の場合や不安定な場合は、検知できないことがあります。





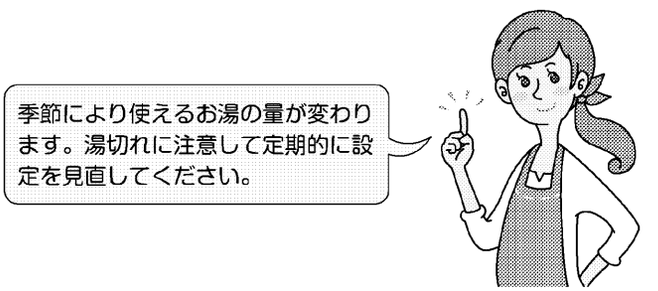
■お好み湯量設定について

●お湯があまる、お湯を使い切りたいなど、湯量をこまかく設定したい場合に使用してください。

●使用量の学習を行わず、沸き上げ量が決まっていますので、お湯の使用量によってはお湯があまったり、湯切れすることがあります。
普段の使用量、残り湯量に応じて、設定を見直してください。

●通常は、タンク湯量設定（▶22ページ）（「おまかせ」「たっぷり」「少なめ」）をご使用ください。

●最初は多めの湯量を設定し、お好みに合わせて調整してください。



■降雪対応ファン設定について

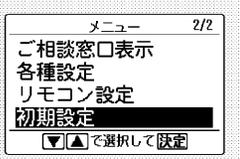
●「凍結のおそれがあるとき」（▶30ページ）も参照して、凍結防止の処置を行ってください。

通話が聞き取りにくいとき

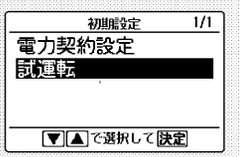
初期設定　通話が聞き取りにくいときに、通話状態の自動調整を行います。
（浴室リモコンを取り付けている場合のみ）

1　メニュー 戻る を押す

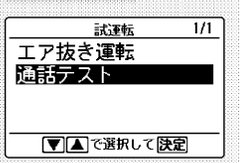
2　▼ ▲ で **初期設定** を選び、決定



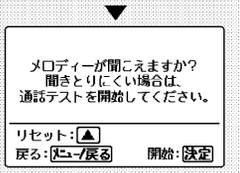
3　▼ ▲ で **試運転** を選び、決定



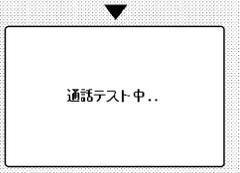
4　▼ ▲ で **通話テスト** を選び、決定



●エア抜き運転については、○○ページ を参照してください。



●メロディーが鳴ります。
●「決定」を押すと、通話テストが開始します。



●自動で終了するまでお待ちください。
●メロディーが聞きとりにくくなった場合は、「▲」でリセットを選んでください。

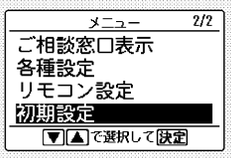
電力契約を選ぶ／日時を設定する

電力契約設定

電力プランの契約を変更したときなどに設定してください。

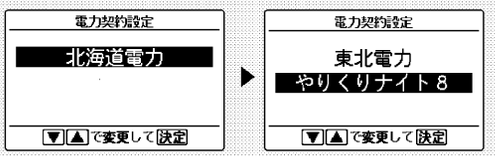
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定



3 ▼ ▲ で 電力契約設定 を選び、決定

4 ▼ ▲ で「電力会社」、「プラン」を設定し、決定



お知らせ

- 設定が合っていないと電気代が高くなることがありますので、正しく設定してください。

お願い

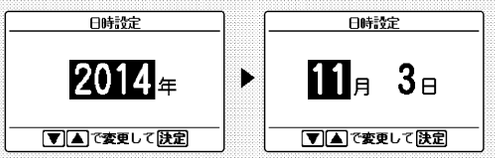
- 契約している電力制度の内容については、各電力会社へお問い合わせください。

日時設定

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 日時設定 を選び、決定

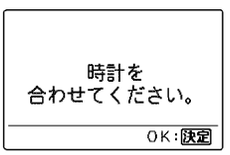
3 ▼ ▲ で「西暦」を設定し、決定



- 「月日」、「時刻」も同じように設定します。

こんな画面が表示されたら

- リモコンに右記の画面が表示された場合、日時を設定してください。
（日時設定が完了するまで、沸き上げ運転を行いませんので、必ず設定を行ってください。）



お知らせ

- 台所リモコンの日時設定を行うと、浴室リモコンの日時も変更されます。
- 時計の精度は、月差約30秒です。ときどき時計を確認し、正しい時刻に合わせてください。

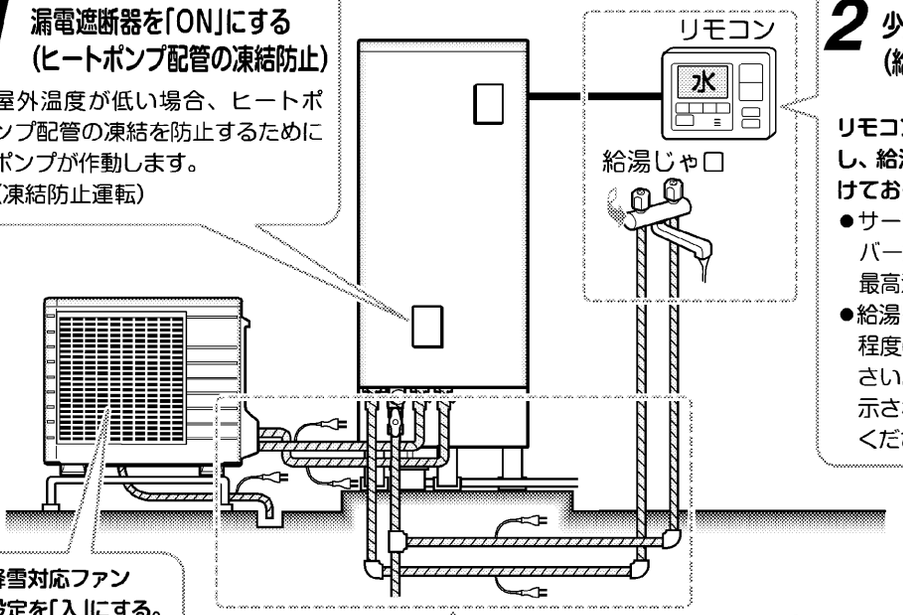
凍結のおそれがあるとき／停電したとき

凍結のおそれがあるとき

凍結防止の処置を行ってください。屋外温度が0℃以下になると配管が凍結し、製品や配管が破損したり、リモコンにエラーコードが表示される場合があります。

1 漏電遮断器を「ON」にする（ヒートポンプ配管の凍結防止）

- 屋外温度が低い場合、ヒートポンプ配管の凍結を防止するためにポンプが作動します。（凍結防止運転）



2 少量の水を流し続ける（給水・給湯配管の凍結防止）

リモコンの給湯温度を「水」に設定し、給湯じゃ口（お湯側）を少し開けておく。

- サーモスタット式、シングルレバー式 （13ページ） の場合は、最高温度側に設定してください。
- 給湯じゃ口は、1分間に200mL程度の水が出るようにしてください。リモコンに給湯表示が表示されていないことを確認してください。（9ページ）

■降雪対応ファン設定を「入」にする。

- 室外ユニットのファンを回して、雪によるファンの凍結を防止します。

■ 凍結防止ヒーターのコンセントを入れる。
（凍結防止ヒーターが取り付けてある場合）

⚠ 注意
配管に水がない状態では凍結防止ヒーターに通電しないでください。

降雪対応ファン設定の設定方法

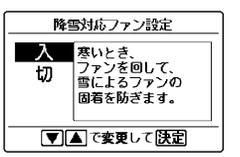
（EQ37RHV(E)(H)、EQ46RHV(E)(H)では設定不要です）

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **各種設定** を選び、決定

3 ▼ ▲ で **降雪対応ファン設定** を選び、決定

4 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定



（初期設定：入）

停電したとき

■お湯を使うときは、湯温を確かめる。

- 湯温調節ができずに、低温や高温のお湯が出ることがあります。やけどに注意してください。

（停電が終わったら）

■タンクの残り湯量を確認する。

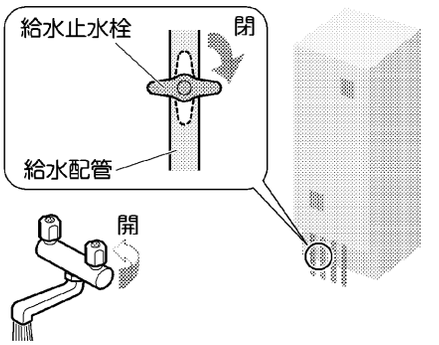
- 夜間に長時間停電した場合は、朝に満タンまで沸き上がらないことがあります。

断水したとき／非常用水として使うとき

断水したとき

■給水止水栓を閉じておく。

●断水のときは、シャワーやじゃ口からお湯は出ません。（タンク内へ給水されないため）



断水が終わったら

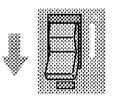
■じゃ口（水側）を開けて、水の汚れがなくなったことを確認し、給水止水栓を開ける。

●濁った水が貯湯ユニット内に入ると、給水フィルター詰まりにより湯量が減少したり、たまっているタンク内のお湯が濁る場合があります。また、使い始めにはお湯に空気が混ざることがあります。

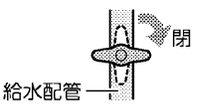
非常用水として使うとき

非常用水として使うときは、市販のホースが必要です。
【ホース仕様】内径８㎜水用ホース

1 漏電遮断器を「OFF」にする



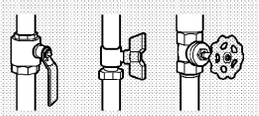
2 給水止水栓を閉める



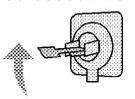
脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

●脚部化粧カバーを取り外してから操作をしてください。（25ページ）

給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。



3 逃がし弁レバーを上げる



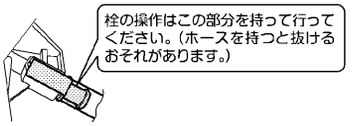
4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

●先端はバケツなどで受けてください。

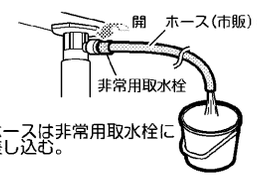
5 ホースを持って非常用取水栓を左いっぱいに回し、栓を引いて全開状態でお湯（水）を出す。

■非常用取水栓の開けかた

※少し引き出した後、さらに引くと全開になります。栓はかたくなっていますので、注意してください。



注）栓が抜けお湯（水）が飛び出ますので、全開状態で栓を右に回さないでください。



●ホースからお湯（水）が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。

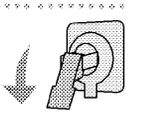
⚠ 注意

●ホースから熱湯が出てくることがあります。やけどにご注意ください。
●飲用は避けてください。

使い終わったら

6 5と逆の手順で非常用取水栓を回し、お湯（水）を止める

7 逃がし弁レバーを下げる



8 ホースを取り外す

●断水が復旧し、再びご使用になるときは販売店に依頼していただくか、「再びご使用になるとき」（34ページ）にしたがって、貯湯ユニットを満水にしてください。

1ヵ月以上使用しないとき

1ヵ月以上使用しないときは、凍結のおそれや水質変化のおそれがありますので水抜きを行ってください。お客様ご自身で作業していただくか、販売店に依頼してください。（ヒートポンプユニットの水抜きには、空気入れが必要です）
以下の場合は、必ず販売店に依頼して水抜きを行ってください。

- EQ37RHV(E)(H)、EQ46RHV(E)(H)
- 凍結のおそれがあるとき

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜き

1 給湯温度を40℃に設定して、給湯じゃ口を開き、お湯を出した状態で配線用遮断器（ブレーカー）と、漏電遮断器を「OFF」にする

- 熱いお湯がなくなるまで給湯してください。

2 浴そうの栓を抜いておふろを空にする

3 給水止水栓を閉める

- 給湯じゃ口は閉じないでください。

4 逃がし弁レバーを上げる

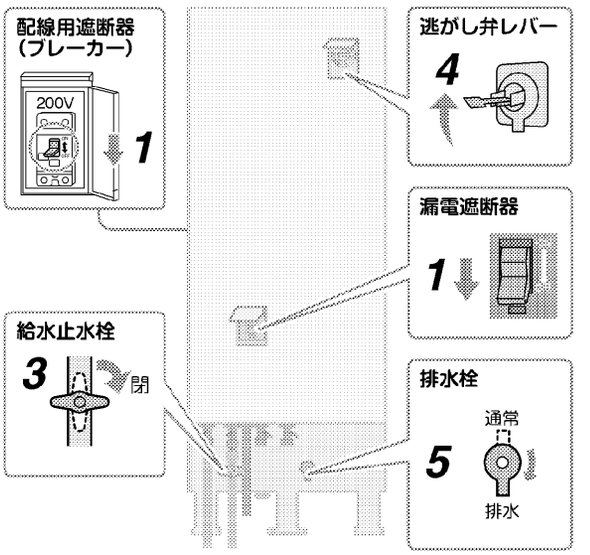
5 排水栓を「排水」側にする

- 排水管、排水ホース（黒）からのお湯（水）が止まるまで排水してください。
（排水時間の目安　約1時間）

⚠ 警告

排水管、排水ホース（黒）や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）

接触禁止



お願い

- 屋外温度が0℃以下になるような冬期は、排水栓が凍結して排水できないことがあります。このようなときは解凍してから排水してください。

貯湯ユニットの排水管から排水が止まった後に実施

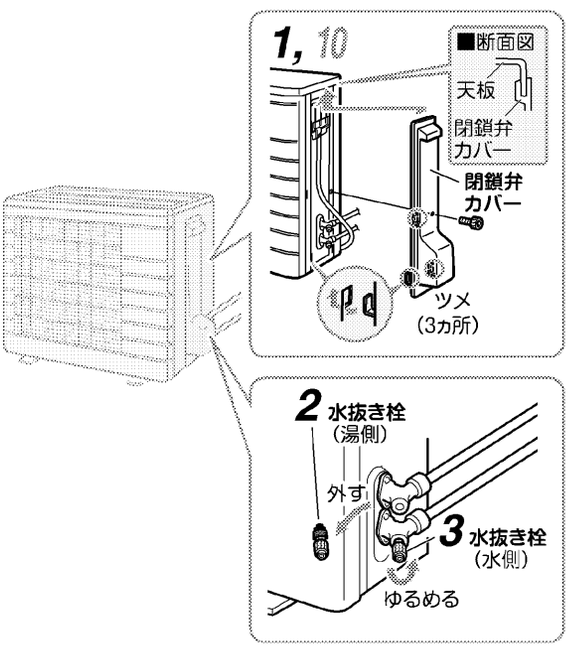
ヒートポンプユニットの水抜き

1 閉鎖弁カバーのネジ（1本）を取り外し、下方へスライドして手前に取り外す

2 水抜き栓（湯側）を取り外す

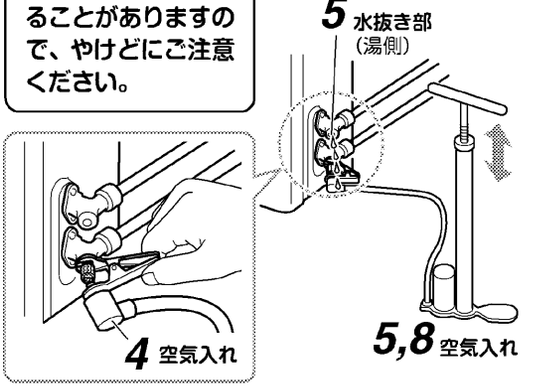
3 水抜き栓（水側）をゆるめる（1～2周程度）

4 ゆるめた水抜き栓（水側）に空気入れを取り付ける



5 水抜き部（湯側）から、お湯（水）が出なくなるまで、空気入れで空気を送り込み、ヒートポンプユニット内の水を抜く

⚠ 警告
水抜き部（湯側）から勢いよく、お湯が出ることがありますので、やけどにご注意ください。



貯湯ユニット（配管）の水抜き

6 すべての配管の水抜き栓（4ヵ所）をゆるめて、貯湯ユニット内の配管の水を抜く

※凍結のおそれがあるときは、以下の作業を販売店に依頼してください。
貯湯ユニットの給水フィルターを取り外し水を抜く。

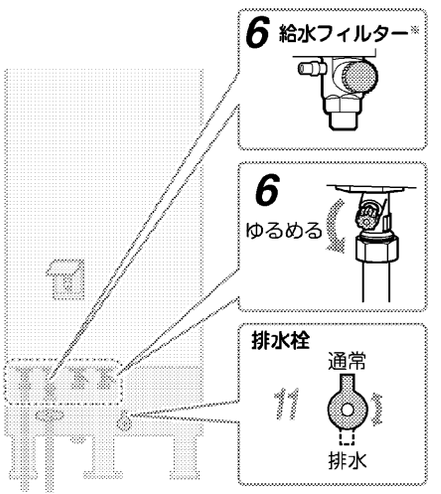
7 ヒートポンプユニットの水抜き栓（湯側）を取り付ける

8 貯湯ユニットの水抜き栓（ヒートポンプ配管）からお湯（水）が出なくなるまで、再び空気入れで空気を送り込む

9 空気入れを取り外し、ゆるめた水抜き栓（水側）を閉める

10 閉鎖弁カバーを取り付ける

11 貯湯ユニットの排水栓を「通常」側にする
10秒以上経過後、「排水」側にする



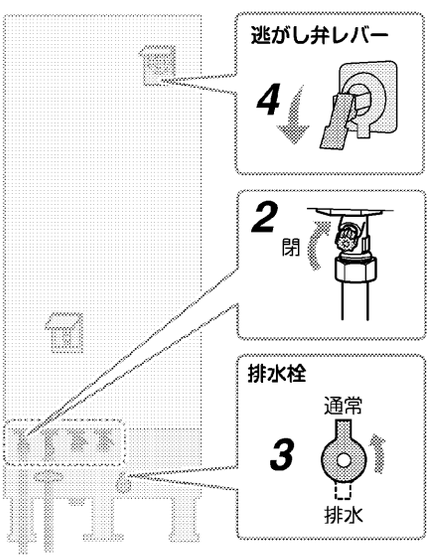
もとに戻す

1 給湯じゃ口を閉じる

2 すべての配管の水抜き栓（4ヵ所）を閉める

3 排水栓を「通常」側にする

4 逃がし弁レバーを下げる
- 給水フィルターを取り外している場合は、取り付けてください。



1ヵ月以上使用しないとき

再びご使用になるとき

タンクのお湯を沸き上げる前に、以下の作業を行ってください。

貯湯ユニットにためる準備

1 逃がし弁レバー を上げる

2 排水栓 が「通常」側になっている
ことを確認する

貯湯ユニットを満水にする

3 給水止水栓 を開ける

4 排水ホース(黒) より連続的に水が
出ることを確認する
(空気混じりの水ではないこと)

(水が出るまで約30～40分かかります。)

注) 空気が逆止弁を通過するとき、笛吹き音が
出ることがあります。
(満水になると止まります。)

5 逃がし弁レバー を下げる

6 給湯じゃ口 を開き、
しばらく洗い流して閉じる

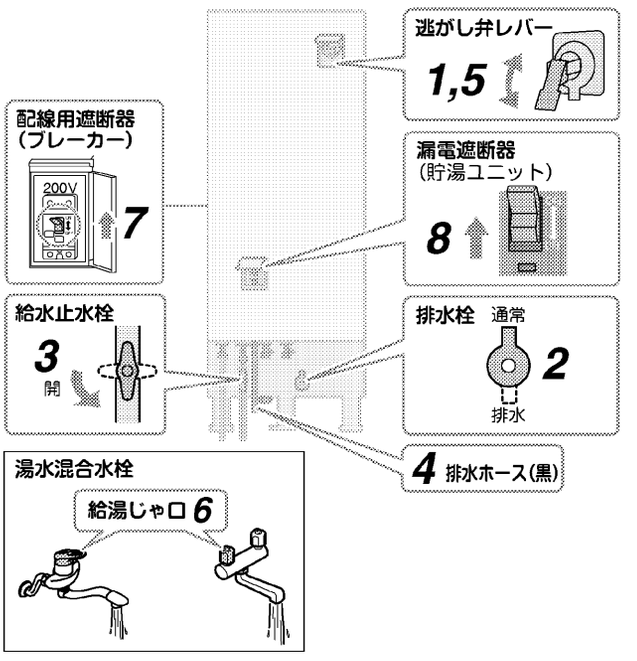
運転開始

7 配線用遮断器(ブレーカー) を
「ON」にする

8 漏電遮断器 を「ON」にする

9 エア抜き運転を行う

●リモコンに「時計を合わせてください。」が表
示されたら ▶29ページ



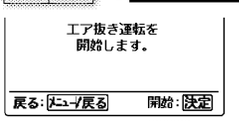
9 エア抜き運転

① メニュー/戻る を押す

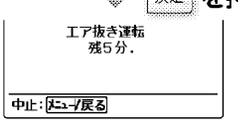
② ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定

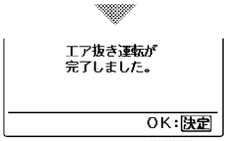
③ ▼ ▲ で 試運転 を選び、決定

④ ▼ ▲ で エア抜き運転 を選び、決定

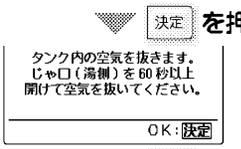


決定 を押す





決定 を押す



じゃ口のお湯側を
60秒以上開ける。

決定 を押す

通常表示に戻る。

エラーコードが表示されたら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

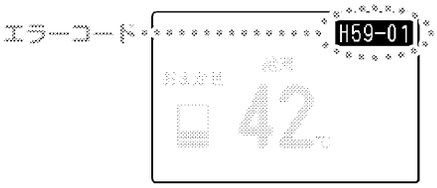
リモコンにエラーコードが出た場合、下記の手順にしたがって処置をお願いします。

エラーコード表示例

H59-01

異常内容　詳細内容

（表示されないエラーコードもあります）



エラーコード（異常内容）	確　　認	処　　置
740, 750, C76	—	●貯湯ユニットの漏電遮断器を約３秒以上「OFF」にした後、もう一度「ON」にして使用してください。
C16※	断水していませんか	●断水の処置を行ってください。〉31ページ
	給水止水栓が閉じていませんか	●給水止水栓を開けてください。〉24ページ
	凍結していませんか	●解けるまでお待ちください。 凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして１分間に200mL程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。
		●販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
E7	ヒートポンプユニットのファン周辺に雪が積もっていませんか（ファンが回らないと異常が出ます）	●水をかけて溶かすか、解けるまでお待ちください。その後、貯湯ユニットの漏電遮断器を約３秒以上「OFF」にした後、もう一度「ON」にして使用してください。
HJ	断水していませんか（ヒートポンプユニットの給水に関する異常です）	●断水が解除された後、貯湯ユニットの漏電遮断器を約３秒以上「OFF」にした後、もう一度「ON」にして使用してください。
F38	—	●販売店へ連絡し、点検修理が終わるまで沸き増しを「12時間」に設定してご使用ください。〉15ページ

上記以外のエラーコードが出た場合、または上記の処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。

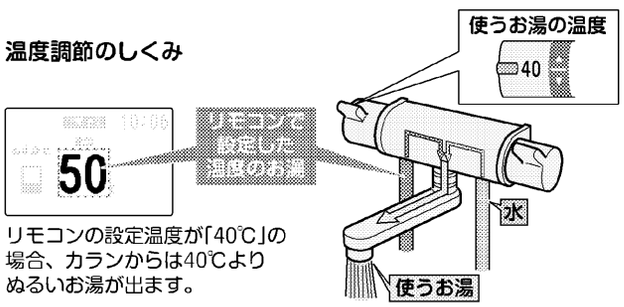
※ C16が出た場合は、じゃ口、シャワーから熱いお湯が出ることがあります。給湯の使用を中止してください。

エラーコードが表示されていても、次の応急運転はできます。

エラーコード（異常内容）	応　急　運　転
C77, F38, H9, J6, J8	●じゃ口（シャワー）からお湯を使うことができます。 タンクのお湯が減ると、沸き上げ運転は行います。
その他のコード	●沸き上げ運転はできませんが、タンク内に残っているお湯を使うことができます。 ・じゃ口を開き、お湯を出したまま、漏電遮断器を「OFF」にする。 ・漏電遮断器を「OFF」にし、じゃ口を閉じる。 （漏電遮断器を「OFF」にしたあと、じゃ口からお湯を使うことができます。）

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
じゃ口・シャワー	給湯温度が変化する お湯の量が変化する	●次の場合が考えられます。 ・お湯はりと同時に給湯を行ったとき ・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき ・他のじゃ口を開いたとき ・沸き上げ中にお湯を使用したとき ・水道の圧力が変動したとき ・シャワー流量を変えたとき
	お湯が出ない お湯の出が悪い	●**給湯温度が「水」になっていませんか？** →給湯温度を上げてください。 ●**配管が凍結していませんか？** →凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして１分間に200mL程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。 ●**ヒートポンプユニットのファン周辺に雪が積もっていませんか？** →解けるまでお待ちいただくか、販売店へご連絡ください。 ●**給水止水栓が閉じていませんか？** →開いてください。▶24ページ ●**排水栓が、「排水」側になっていませんか？** →「通常」側にしてください。▶24ページ ●**逃がし弁レバーが上がっていませんか？** →下げてください。▶24ページ ●**断水していませんか？** →水道局へお問い合わせください。 断水のときはタンク内へ給水されないため、お湯が出ません。 水道工事による断水の場合、給水止水栓を閉じてください。 再びご使用になるときは、じゃ口（水側）を開け、水の汚れがなくなったことを確認してから給水止水栓を開けてください。 上記いずれにも該当がない場合は、給水フィルターの掃除などを販売店にご相談ください。
	お湯がぬるい	●**配管内に残っている水が出てくることがあります。** →お湯が出るまで、しばらくお待ちください。 ●給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。 ●サーモスタット式混合水栓を使用するときは、リモコンの設定温度を混合水栓で使用する温度より５℃～10℃高く設定してください。 **温度調節のしくみ**  リモコンの設定温度が「40℃」の場合、カランからは40℃よりぬるいお湯が出ます。 それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。 ●**リモコンに「給湯表示」が表示していますか？** →じゃ口の開きかたが少ないと、お湯が出ない場合があります。お湯の量を増やして、「給湯表示」を表示させると、お湯が出ます。

こんなときは	ご確認ください
じゃ口・シャワー	
じゃ口閉め忘れお知らせが鳴らない	●じゃ口閉め忘れお知らせが「切」になっていませんか？ ▶26ページ ●エコキュートから出ているお湯のみを検知するため、水が出ている場合は検知できません。 ●お湯の量がごく少量な場合や不安定な場合は、検知できないことがあります。
お湯が白く濁っている	●水中に溶け込んでいる空気が細かい泡となっているためです。
おふろ	
お湯に油が混ざっている お湯が臭い	●初めて使用するときは、配管工事のときの油やニオイがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。
おふろのお湯がぬるい	●タンクの残り湯量が少なくなっていませんか？ →沸き上げ運転を行っていないときは、「沸き増し」をしてください。 ▶15ページ
おふろのお湯が多い	●お湯はり量は多くなっていませんか？ →お湯はり量を少なくしてください。 ▶14ページ
おふろのお湯が少ない	●お湯はり量は少なくなっていませんか？ →お湯はり量を多くしてください。 ▶14ページ
貯湯ユニット・タンク	
昼間時間帯、リビング時間帯に沸き上げ運転をする	●湯切れを防止するため、残り湯量が減っていなくても自動で昼間時間帯、リビング時間帯に沸き上げ運転を行う場合があります。 ●屋外温度が低いときは、製品内部の凍結を防止するため、沸き上げ運転を行う場合があります。 ●使い始めは、使用量の初期学習を行うため、タンクを満タンにします。
昼間休止、沸き上げ休止設定中に沸き上げ運転をする ピークカット設定中に残り湯量が多いのに沸き上げ運転をする	●屋外温度が低いときは、製品内部の凍結を防止するため、沸き上げ運転を行う場合があります。
夜間時間帯になっても沸き上げ運転を始めない	●翌朝に沸き上がるように、水温とタンクの残り湯量によって、沸き上げ開始時間を自動で調節するためです。
沸き上げ運転が止まった	●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約３分後自動的に運転を再開します。
お湯が沸いていない (朝に満タンになっていない)	●お湯の使用量が少ないときはタンクを満タンにしないことがあります。 ●夜間時間帯にお湯を使うと翌朝沸き上がらない場合があります。「沸き増し」をしてください。 ▶15ページ
タンクのお湯がたりない	●タンクに沸き上げる湯量は、１週間のお湯の使用量から設定されます。いつもに比べてお湯をたくさん使ったときは、「沸き増し」をしてください。 ▶15ページ ●常にたりない場合は湯量設定を「たっぷり」に変更してください。 ▶22ページ またはお好み湯量設定を行ってください。 ▶26ページ ●お湯が漏れている可能性があります。 台所リモコンに「沸き上げ」が表示されていないときに、排水ホース（黒）からお湯（水）が出ている場合は、逃がし弁の点検を行ってください。 ▶28ページ お湯（水）が出続けている場合は、販売店にご連絡ください。

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
リモコン	通話中に音声が途切れる	**(浴室リモコンを取り付けている場合)** ●通話中に貯湯ユニットとリモコンが通信するため、音声が途切れる場合があります。
	リモコンを操作していないのに、「給湯温度が○○℃に変更されました」という音声が出る	**(浴室リモコンを取り付けている場合)** ●他のリモコンで給湯の設定温度を変更したためです。
	リモコンの音声ガイドが出ない	●**音声ガイドの音量設定が「切」になっていませんか？** →ガイド音量設定を変更してください。▶23ページ
	ボタン操作音が出ない	●**ボタン操作音量設定が「切」になっていませんか？** →ボタン操作音量設定を変更してください。▶23ページ
	バックライトが消えている	●リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶23ページ
	リモコンが勝手に点灯する	●お湯を使用したときや、リモコンから音声ガイドが流れたときなど、リモコンを操作していなくてもリモコンが点灯する場合があります。点灯させたくない場合は、表示消灯時間設定を「消灯」に設定してください。▶23ページ
	リモコンが消えている (電源が入らない)	●**停電していませんか？** →停電が終わるまでお待ちください。 ●**配線用遮断器(ブレーカー)が「OFF」になっていませんか？** →「ON」にしてください。 ●**貯湯ユニットの漏電遮断器が「OFF」になっていませんか？** →「ON」にしてください。▶25ページ 再度「OFF」になる場合は、販売店へご連絡ください。
	給湯の設定温度を変更できない	**(浴室リモコンを取り付けている場合)** ●**操作したリモコンが優先になっていますか？** →操作するリモコンを「優先」に設定変更してください。▶18ページ
	残り湯量が急に減る	●使えるお湯の量が400Lを下回ると▓から▄に表示が変わるため、表示上は、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
	リモコンが操作できなくなった	●**🔑が点灯していませんか？** →チャイルドロックを解除してください。▶21ページ ●**沸き上げ休止を設定していませんか?** ▶20ページ
エコキュート	表示される使用湯量が実際の使用湯量とずれる	●使用湯量は42℃換算で表示します。 ●エコキュートから出たお湯の量のみを表示します。水と混ぜている場合、水の量は含まれません。

こんなときは	ご確認ください
水（お湯）が出る・音がする	
ヒートポンプユニットの周辺がぬれている	●ヒートポンプユニットは大気から熱を吸収する際できる結露水を、ドレン口から排水します。（屋外温度によりますが、多いときで１時間あたり約２Lの水が出ることがあります。） ●ドレンホースの引き回しかたによっては、ホース以外から水が流れることがあります。その場合は、販売店へご連絡ください。 ●夜間に沸き上げ運転をするため、朝方の方が多くぬれる傾向があります。
ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	●ヒートポンプユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。
ヒートポンプユニットから音がする	●沸き上げ運転中や凍結防止運転中は運転音がします。 ●屋外温度が低いときは、運転音が大きくなる場合があります。
貯湯ユニットの周辺がぬれている	●リモコンの「沸き上げ」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃がし弁が作動して排水ホース（黒）から徐々にお湯（水）が出ます。ホース以外から水が流れる場合は、販売店へご連絡ください。
ヒートポンプユニット	
沸き上げ運転停止中にヒートポンプユニットのファンが回る	**【沸き上げ運転が停止した直後】** ●製品保護のため約２分間はファンが回ります。 **【沸き上げ運転が停止している間】** ●製品保護のため屋外温度によってはファンが回ることがあります。 ●屋外温度が０℃以下のとき、凍結防止のためファンが回り続けます。（寒冷地タイプのみ） ●降雪対応ファン設定「入」の場合、屋外温度が低いとき、定期的にファンが回ります。（寒冷地タイプ以外）➡30ページ
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットが霜で白くなる	●冬期運転中は霜が付くことがあります。
その他	
タオル、タイル目地などが青くなる	●使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがあります。これは、水中に含まれるわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応しておこるもので、人体に害はありません。井戸水や簡易水道での使用時に比較的おこりやすい現象です。（参考：（一社）日本銅センター発行「銅と衛生」） **【タオルや布の場合】** ●70℃～80℃のお湯に食酢を混ぜて10%～15%溶液を作り、つけおきすると脱色します。 **【おふろやタイル目地の場合】** ●汚れが気になるときは、アルカリ性の洗剤（リンレイ製“湯アカ分解”など）をつけて、スポンジでこすり洗いしてください。スポンジによっては、傷が付きやすいものがありますので、注意してください。なお、洗剤の取扱いについては洗剤本体記載の注意書きにしたがってください。

仕様

名称				自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機			
タイプ				パワフルシャワー型給湯専用タイプ		高圧力型給湯専用タイプ	
システム	システム名			EQ37RV(E)(H)	EQ46RV(E)(H)	EQN37RV(E)(H)	EQN46RV(E)(H)
	適用電力制度			時間帯別電灯料金/季節別時間帯別電灯料金制度対応・通電制御型			
	電源			単相 200V 50/60Hz			
	最大電流		A	16	18	16	18
	沸き上げ温度 ※1	範囲	℃	約65～約90			
		着霜期給湯モード ※2	℃	65	65	65	65
		冬期給湯モード ※2	℃	65	65	65	65
	年間給湯効率(JIS) ※2			3.0(おまかせ)	3.0(おまかせ)	3.0(おまかせ)	3.0(おまかせ)
		区分名		19	19	19	19
	寒冷地年間給湯効率(JIS) ※2			−	−	−	−
		区分名		−	−	−	−
	安全装置			漏電遮断器			
貯湯ユニット	機種名			TU37RV(E)(H)	TU46RV(E)(H)	TUN37RV(E)(H)	TUN46RV(E)(H)
	タンク容量		L	370	460	370	460
	設置場所			屋外(防雨型)/屋内兼用			
	外形寸法(高さ×幅×奥行)		mm	1825×630×730	2175×630×730	1825×630×730	2175×630×730
	質量(満水時)		kg	63(433)	70(530)	59(429)	65(525)
	水側最高使用圧力		kPa	340	340	190	190
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	−	−	−	−
ヒートポンプユニット	機種名			RQW45RV(E)(H)	RQW60RV(E)(H)	RQWN45RV(E)(H)	RQWN60RV(E)(H)
	設置場所			屋外	屋外	屋外	屋外
	設置可能最低外気温度		℃	−10	−10	−10	−10
	外形寸法(高さ×幅×奥行) ()はカバーを含む		mm	635×825(+74)×300	635×825(+74)×300	635×825(+74)×300	635×825(+74)×300
	質量		kg	52	53	52	53
	中間期標準 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/0.995	6.0/1.320	4.5/0.995	6.0/1.320
		運転電流	A	5.4	7.2	5.4	7.2
	冬期高温 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/1.500	6.0/2.000	4.5/1.500	6.0/2.000
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	−	−	−	−
	冷媒	名称		R744(CO_2)			
		封入量	kg	0.830	0.850	0.830	0.850
	設計圧力		MPa	高圧/低圧：13.7/9.5(ゲージ)			
	運転音(中間期標準/冬期高温) ※2		dB	38/44	40/45	38/44	40/45

付属品			
	貯湯ユニット	取扱説明書(1)、据付説明書(1)、保証書(1)、アンカーボルト用型紙(1)	取扱説明書(1)、据付説明書(1)、保証書(1)、アンカーボルト用型紙(1)
	ヒートポンプユニット	ドレンソケット(1)	ドレンソケット(1)

- 低外気温の場合、加熱能力が低下することがあります。
- 停止のときも、約4～12ワットの電力を消費します。
- 「冬期高温沸き上げ温度」「着霜期高温沸き上げ温度」は90℃です。※2
- 運転音は、日本工業規格(JIS C 9220:2011)に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。
  実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
- 年間給湯効率(JIS)は、ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力あたりの給湯熱量を表したものです。
  地域や運転モードの設定、ご使用状況などにより異なります。

$$\text{年間給湯効率}^{(JIS)} = \frac{\text{1年間で使用する給湯に係る熱量}}{\text{1年間に必要な消費電力}}$$

- 「夜間消費電力量比率」「給湯モード性能試験時の運転設定方法」はホームページに記載しています。
  http://www.daikinaircon.com/ecocute/jis/
- 製品改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

※1 ヒートポンプユニットの出湯温度です。(タンクにたまったお湯の温度は、設置状態によって低下します。)
※2 この値は、日本工業規格(JIS C 9220:2011)に基づいた数値です。

名称				自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機	
タイプ				寒冷地向けパワフルシャワー型給湯専用タイプ	
システム	システム名			EQ37RHV(E)(H)	EQ46RHV(E)(H)
	適用電力制度			時間帯別電灯料金/季節別時間帯別電灯料金制度対応・通電制御型	
	電源			単相 200V 50/60Hz	
	最大電流		A	16	18
	沸き上げ温度 ※1	範囲	℃	約65～約90	
		着霜期給湯モード ※2	℃	65	65
		冬期給湯モード ※2	℃	65	65
	年間給湯効率(JIS) ※2			3.0 (おまかせ)	3.0 (おまかせ)
		区分名		−	−
	寒冷地年間給湯効率(JIS) ※2			2.7 (おまかせ)	2.7 (おまかせ)
		区分名		23	23
	安全装置			漏電遮断器	
貯湯ユニット	機種名			TU37RHV(E)(H)	TU46RHV(E)(H)
	タンク容量		L	370	460
	設置場所			屋外(防雨型)/屋内兼用	
	外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	1825×630×730	2175×630×730
	質量(満水時)		kg	63(433)	70(530)
	水側最高使用圧力		kPa	340	340
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	0.08	0.08
ヒートポンプユニット	機種名			RQW45NHV(E)(H)	RQW60NHV(E)(H)
	設置場所			屋外	屋外
	設置可能最低外気温度 ※3		℃	−25	−25
	外形寸法 (高さ×幅×奥行) () はカバーを含む		mm	735×825(+74)×300	735×825(+74)×300
	質量		kg	61	61
	中間期標準 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/0.895	6.0/1.240
		運転電流	A	4.9	6.9
	冬期高温 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/1.500	6.0/2.000
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	0.090	0.090
	冷媒	名称		R744(CO_2)	
		封入量	kg	1.2	1.26
	設計圧力		MPa	高圧/低圧：13.7/9.5(ゲージ)	
	運転音 (中間期標準/冬期高温) ※2		dB	40/44	40/45

付属品	貯湯ユニット	取扱説明書 (1)、据付説明書 (1)、保証書 (1)、アンカーボルト用型紙 (1)
	ヒートポンプユニット	−

- 低外気温の場合、加熱能力が低下することがあります。
- 停止のときも、約4～12ワットの電力を消費します。
- 「冬期高温沸き上げ温度」「着霜期高温沸き上げ温度」は90℃です。「寒冷地冬期高温沸き上げ温度」は85℃です。※2
- 運転音は、日本工業規格 (JIS C 9220:2011) に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。
  実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
- 年間給湯効率 (JIS) は、ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力あたりの給湯熱量を表したものです。
  地域や運転モードの設定、ご使用状況などにより異なります。

$$\text{年間給湯効率}^{(JIS)} = \frac{\text{1年間で使用する給湯に係る熱量}}{\text{1年間に必要な消費電力}}$$

- 「夜間消費電力量比率」「給湯モード性能試験時の運転設定方法」はホームページに記載しています。
  http://www.daikinaircon.com/ecocute/jis/
- 製品改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

※1 ヒートポンプユニットの出湯温度です。(タンクにたまったお湯の温度は、設置状態によって低下します。)
※2 この値は、日本工業規格 (JIS C 9220:2011) に基づいた数値です。
※3 −25℃ ～−20℃では、タンク全量沸き上げできない場合があります。

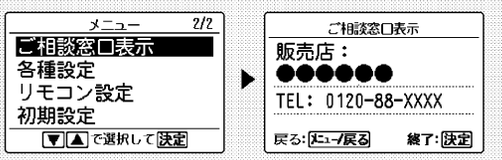
保証とアフターサービス

ご相談窓口表示

修理、サービス依頼時の連絡先を表示させることができます。

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**ご相談窓口表示**を選び、決定



●登録されている場合のみ表示します。

保証について

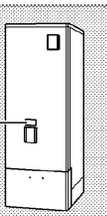
- ●保証書（別添）は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- ●保証期間はお買い上げ日から１年間、ただし冷媒系統部分については３年間、タンク缶体の水漏れについては５年間です。

修理を依頼されるとき

- ●35～38ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、すぐに使用を中止し、配線用遮断器（ブレーカー）と貯湯ユニットの漏電遮断器を「OFF」にして、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1 品　名　エコキュート
2 機種名　貯湯ユニット参照
3 お買い上げ年・月・日
4 異常内容（できるだけ具体的に）
5 ご住所（付近の目印なども）
　お名前・電話番号



保　証 期間中	保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。
保証期間 経過後	修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。修理料金は技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

点検整備のおすすめ

ご使用状態によって異なりますが、エコキュートを数年ご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に、３年に１回程度の点検整備をおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
なお、整備には実費をいただきます。（定期的に交換が必要な部品や、使用条件により劣化しやすい部品があります。）

■点検整備の主な内容

項　目	内　容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、逃がし弁、減圧弁、ポンプ
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、給水フィルターの清掃、機能部品の清掃

補修用性能部品の保有期間について

エコキュートの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後９年です。

- ●「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

消耗部品の交換

減圧弁、逃がし弁は消耗部品です。使用水量によっては、３年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。
点検の結果、部品交換が必要なものは交換します。（有償）

■減圧弁　配管部品

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が摩耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

■逃がし弁　配管部品

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が摩耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

一部水質の悪い地域では、水中に含まれるスケールや小砂により機械が正常に動かないことがあります。
その場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口／据付けについて

お客様ご相談窓口

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、お買い上げの販売店または下記窓口へ

WEB案内

■よくあるご質問、取扱説明書をご覧いただけます。
■簡単・便利に修理依頼ができます。

http://www.daikincc.com

WEB受付のお申し込みの流れ：修理依頼内容を入力 → ご訪問日の確認・登録 → 受付完了メールが届く → ご訪問

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

24時間365日。安心つながる。

お客さま総合窓口 コンタクトセンター

お電話から 全国共通フリーダイヤル **0120-88-1081**

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

FAXから FAX専用フリーダイヤル 0120-07-0881

1305

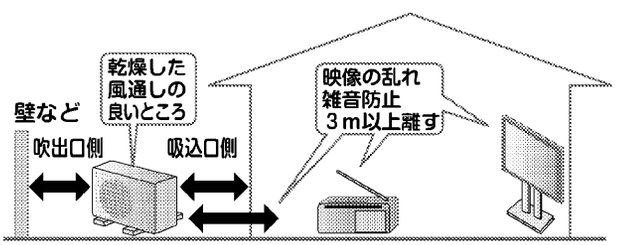
据付けについて

据付場所について

■次の場所へ据付けされる場合は、販売店にご相談ください。

- 油・蒸気・油煙の発生するところ。
- 海浜地区など塩分の多いところ。
- 温泉地など硫化ガスの発生するところ。
- 積雪により、ヒートポンプユニットがふさがれてしまうところ。

■ヒートポンプユニットからの排水は水はけの良いところにしてください。



- 設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。

運転音にも配慮を

■次のような場所をお選びください。

- ヒートポンプユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所。
- ヒートポンプユニットの騒音や振動が増大しない場所。

電気工事について

- 電源は必ずエコキュート専用回路をご使用ください。

移設について

- 増改築・引越などで製品を移設されたり、再据付けする場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご依頼ください。

よくあるご質問

お湯を使っていないのにタンクの残り湯量が減る

- 使えるお湯の量が400Lを下回ると▇から▄に表示が変わるため、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
- お湯を使っていなくても、放熱によって、残り湯量が減ることがあります。

お湯がぬるい、出ない

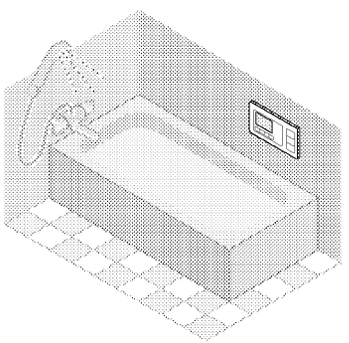
▶36ページ

お湯の勢いが弱い

- リモコンの給湯温度を高めに設定し、じゃ口で水と混ぜて温度調節してお使いください。勢いが増します。

昼間に沸き上げ運転をする

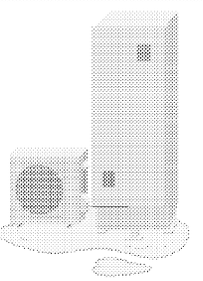
- エコキュートは昼間も沸き上げます。基本は夜間に沸き上げますが、夜間にたくさん沸かしても、冷める分だけタンクの残り湯量が減るため、使うときに使う分だけ沸かした方が、経済的です。



タオル、タイル目地などが青くなる

- 使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがありますが、人体に害はありません。
  気になる場合は、お手入れしてください。

▶39ページ



ヒートポンプユニットや貯湯ユニットの周辺がぬれている

- 沸き上げ運転中に、結露水、膨張水を排水するためです。水漏れではありません。
  （屋外温度によりますが、多いときで１時間あたり約２Lの水が出ることがあります。）

長年ご使用になるエコキュートの点検は定期的に！

要情点検

このような症状はありませんか？

- 沸き上げ運転中以外に逃がし弁から水が漏れる。
- 本体、配管から水が漏れる。
- 漏電遮断器が自動的に「OFF」になる。
- こげ臭いニオイがしたり、異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、必ず販売店に点検を依頼してください。

エコキュートの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後９年です。

ダイキン工業株式会社
本　　社　〒530-8323　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

ご購入店名	電話
据付年月日	年　月　日

二次元バーコードは製造用コードです。

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

3P381612-3
M14B117(1409) HT